

年 報
平成 18 年度

栗東歴史民俗博物館

も く じ

1.運営基本方針・重点目標.....	2
2.施設の概要.....	3
(1)沿革.....	3
(2)施設の概要.....	4
(3)平成17年度に行ったメンテナンスの記録と課題.....	7
3.企画展等開催事業.....	8
(1)展示.....	8
()通常展示「栗東の歴史と民俗」.....	8
()企画展およびその他のの展覧会.....	10
企画展示.....	10
その他の展覧会.....	11
(2)教育普及活動.....	11
()展示(通常展示・企画展共)に関わるもの.....	11
展覧会に伴う講演会等.....	11
旧中島家住宅での体験教室.....	11
()市民学芸員.....	12
()学校との連携.....	12
小学校3・4年生対象 博物館教室「昔の暮らし」.....	12
博物館教室「昔の暮らし」出前講座.....	13
食育講座「おでんと栗東」.....	13
勤労体験学習.....	13
博物館実習.....	14
()情報の発信.....	14
刊行物.....	14
ホームページ等による広報活動.....	14
ポスター・チラシによる広報活動.....	14
4.史料の収集と保管・活用.....	15
(1)資料の収集.....	15
()購入資料.....	15
()受贈資料.....	15
()受託資料.....	16
()移管資料.....	16
()修復資料.....	17
()受贈図書.....	18
(2)資料の保管.....	31
()収蔵環境管理.....	31
()生物被害対策.....	31
(3)資料の活用.....	31
()資料貸出.....	31
()特別利用.....	32
5.組織と管理運営.....	34
(1)組織.....	34
(2)職員.....	34
(3)職員の活動.....	34
(4)博物館協議会.....	36
(5)決算.....	37
(6)入館者数.....	38

1.運営基本方針および重点目標

《平成 18 年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針》

1.基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

2.重点目標「地域とともに歩む博物館づくりを目指して」

栗東歴史民俗博物館では、地域の歴史と文化を明らかとするため、地域にかかわる資料の収集・保存・調査・研究を進めています。地域の記憶の保存庫として集積した成果をもとに、展覧会活動や教育普及活動として公開し、住民の地域にたいする誇りを育ててまいります。秋の企画展としては「近江西国三十三所」を取り上げ、小地域展では安養寺の歴史と文化を探ります。

また、市民に活用される、開かれた博物館づくりを推進するため、市民学芸員の育成、支援を行なうとともに、地域学習を進める自治会や住民の自主的な学習活動についても支援を進めてまいります。

小・中学校との連携・協力をさらに進め、博物館教室「昔の暮らし」をとおして子どもたちが地域の資料に親しみ、地域文化の継承を図れるよう努めてまいります。

2.施設の概要

(1) 沿革

昭和 56 年 9 月	栗東町総合計画基本計画に歴史民俗資料館の建設が設定
昭和 57 年 11 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より早期建設及び建設促進についての要望書が出され、請願書として採択される
・59 年 11 月	
昭和 60 年 3 月	自然休養公園構想が策定され、文化教養施設ゾーンに資料館建設が位置づけられる
昭和 60 年 7 月	(財)栗東町文化体育振興事業団に「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」策定の委託を行う
昭和 61 年 1 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より提出された「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」報告書を町議会に報告
昭和 61 年 4 月	社会教育課に歴史民俗資料館開設準備係を設置
昭和 61 年 10 月	栗東町歴史民俗資料館建設準備委員委嘱 委員 9 名
昭和 62 年 4 月	歴史民俗資料館準備室設置
昭和 62 年 9 月	展示基本設計業務をト・タルメディア開発研究所に委託(～63 年 3 月)
昭和 62 年 10 月	建築設計・監理業務を富家建築事務所に委託(～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	展示実施設計業務をト・タルメディア開発研究所に委託(～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	用地造成工事始まる
昭和 63 年 7 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事着工
平成 元年 3 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事竣工
平成 元年 7 月	展示工事着工 ト・タルメディア開発研究所(～平成 2 年 8 月)
平成 2 年 9 月 22 日	開館記念式典
平成 2 年 9 月 23 日	開館記念講演会「奈良時代の仏教文化 - 渡来と土着 - 」 梅原 猛氏 開館記念展「栗東の宗教文化」開催
平成 6 年 5 月	旧中島家住宅一般公開
平成 6 年 8 月	博物館法に基づく博物館登録
平成 6 年 9 月	町制 40 周年記念展「近江と馬の文化」開催
平成 7 年 10 月	開館 5 周年記念展「金勝寺 - 良弁説話と二十五別院 - 」開催
平成 9 年 2 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認される
平成 12 年 10 月	開館十周年記念展「鈎の陣とその時代」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展「近江の街道」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展パネル展「栗東市の誕生」開催
平成 14 年 3 月	公式ホムペ - ジ開設
平成 14 年 11 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される

(2) 施設の概要

【本館】

建築工事の概要

設計・監理	富家建築事務所
設計期間	昭和62年10月～昭和63年5月
施工	建築・機械 村本・笹川組共同企業体
電気	近畿電気工事(株)
敷地面積	7,410.95 m ²
構造	鉄筋コンクリ - ト造
	基礎 PHC杭、回転ミルク埋め込み工法
規模	地上2階建、塔屋1階
軒高	9.3m 主なスパン / 12m × 7m
最高高	14.3m 階高 / 6.3m (展示室)
天井高	展示室 4.5m・収蔵庫 3m
建築面積	2,040.96 m ²
延床面積	2,935.00 m ² 1階 1,900.55 m ² 2階 987.91 m ²
面積配分	導入 176.85 m ² (6.0%)
	展示 710.52 m ² (24.2%)
	教育普及 258.41 m ² (8.8%)
	収蔵 873.66 m ² (29.8%)
	調査研究 228.75 m ² (7.8%)
	管理・他 686.81 m ² (23.4%)
	合計 2,935.00 m ² (100.0%)
建ぺい率	29.4% 容積率 42.3%
指定地域地区	第一種住専、住居、市街化調整区域
工期	昭和63年7月～平成元年3月

展示工事概要

設計・施工	ト - タルメディア開発研究所
基本設計	昭和62年9月～昭和63年3月
実施設計	昭和63年5月～平成元年3月
工期及委託	平成元年7月～平成2年8月

設備概要

空調	各系統空調機より単一ダクトと、VAV方式 + ファンコイル方式 特別収蔵庫・収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、第1展示室・第2展示室、研修室、 学芸室の各系統毎に空調機設置
	熱源 空気熱源ヒ - トポンプチラ - 冷温水同時取出型 50RTX2 基 冷温水切替型 50RTX1 基
給排水衛生	給水 栗東市水道直圧方式 給湯 電気温水器、電気湯沸器 排水 汚水、雑排水合流を市下水道へ放流

電	気	受電	6KV 375KVA
		配電	電灯 単相 75KVA 100 / 200V
			動力 3相 300KVA 200V
照	明	展示室・研修室 / 調光器を装備し高演色性、紫外線防止用電球色 蛍光灯を使用、第1展示室では一部白熱灯併用、第2展示室・研修室では展示構成の変化にたいしてライティングダクト使用による白熱灯併用を可能としている。	
		展示ロビ - ・収蔵庫 / 紫外線防止用電球色蛍光灯	
		その他 / 一般照明	
防	災	消火 / 屋内消火栓、消火器	
		ハロンガス消火設備 / 各展示室、各収蔵庫	
		感知 / 自動火災報知設備	
		排煙 / 自然排煙	
		防犯 / 機械警備	
		中央監視盤設備 設備機器の運転及び監視	
昇	降	機	荷物用油圧エレベ - タ - 1台 2,000 kg 30M / MIN

主な内部仕上

収	蔵	庫	床 / 鋼製根太組・コンパネ + ブナフロ - リング
			壁・天井 / ギャラリー - ポ - ルト(特収・収1) 繊維混入ケイ酸カルシウム板(収2・収3)

館内平面図・面積表



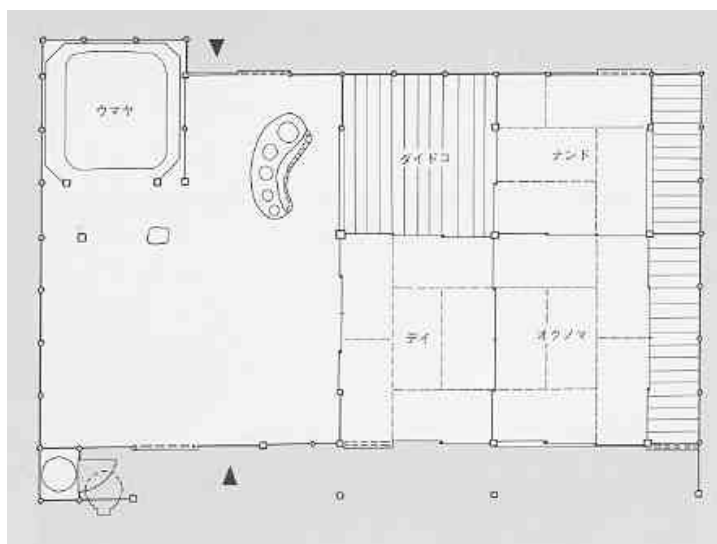
導入部門	風除室	23.1	収蔵部門	収蔵庫3	127.69	管理部門・その他	控室	6.08
	ロビ - ・ラウンジ	153.75		収蔵庫前室1	45.21		洋式便所	5
展示部門	第1展示室	383.61	調査・研究部門	収蔵庫前室2	11.01	管理部門・その他	来館者用便所	29.65
	第2展示室	180.61		学芸室	114.27		掃除用具入	2.2
	展示ロビ -	91.53		調査室	28.32		職員用便所1	7.97
教育普及部門	展示資材室	54.77	調査・研究部門	資料室	11.96	管理部門・その他	職員用便所2	2.16
	研修室	191.8		シャワ - 室	32.22		倉庫1	29.92
収蔵部門	資材倉庫	66.61	管理部門・その他	写場	1.25	管理部門・その他	倉庫2	5.87
	搬入口	39.45		暗室	8.93		機械室・電気室	129.42
	荷解室	70.9		管理事務室	44.08		ハロンポンプ室	13.24
	一時保管庫	24.5		館調湿	11.84		消火ポンプ室	10.28
	修理工作室	60.43		会議室	57.13		EV	28.48
	燻蒸室	29.74		受付	10.12		EV機械室	27.72
	特別収蔵庫	134.61		湯沸室	4.67		廊下	189.09
	収蔵庫1	97.11		更衣室	11.72		階段	43.72
収蔵庫2	233.01	印刷室	8.62	ダクトスペース	8.19			

【旧中島家住宅（移築民家）】

建築工事の概要

設計・監理 吉田社寺並一般建築事務所
設計期間 平成5年5月14日～平成6年2月28日
施工 建築 (株)北中建設
施行期間 平成5年10月15日～平成6年3月25日
施行 平成6年1月31日～平成6年3月20日
建物構造 木造平屋建て民家
桁行 12.665m 梁間 7.95m (一部 8.68m)
本建：入母屋造り茅葺き (桁行 8.96m 梁間 4.95m)
四面庇付棧瓦葺
建築面積 102.58 m² 延床面積 91.81 m²

概要 当建物は、幕末から明治初年（推定）に、現栗太郡栗東町大字霊仙寺に創建された農家住宅で、昭和61年2月に解体され、平成5年度に解体材と新補材により博物館敷地内に移築復原した。当民家は創建以来、幾度もの改造及び修理を経ているが調査および史料により創建当初の型式に復元した。なお、建物の維持管理上、附帯工事として給水・排水および電気工事を施工した。平成6年3月25日竣工し、同5月1日より一般公開。



平面図



(3) 平成 18 年度に行ったメンテナンスの記録と課題

博物館施設・設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。博物館設備へのメンテナンスや博物館資料に対する燻蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下におき、安全に保管していくことができた。

ただし、開館以来 18 年もの歳月を経、各種機器の劣化が進み、空調制御機器、蒸気発生器など部品の入手、対応が困難になりつつあるため、機器のリニュー - アルを図っていく必要がある。

- ・外壁補修工事および中央監視盤の更新、その他管理機器等維持にかかる部品取替え、補修等
- ・博物館施設・設備維持にかかる委託業務
 - 旧中島家住宅管理業務
 - 清掃委託業務
 - 警備委託
 - 電極式蒸気発生器保守点検業務
 - 消防設備保守点検業務
 - エレベ - タ - 保守点検業務
 - 重量シャッタ - 保守点検業務
 - 自家用電気工作物設備保安管理業務
 - 空調設備等保守点検業務
 - 自動ドア保守点検業務
 - 空調機制御機器保守点検業務
 - 燻蒸等業務（燻蒸庫燻蒸 3 回・館内生息昆虫モニタリング調査 2 回）
 - 植栽管理委託業務
 - 映像放送機器点検業務

3.企画展等開催事業

地域の歴史と文化を明らかにし、広く市民に伝えていくため、地域にかかわる展覧会の開催、図録の刊行、展覧会に伴う歴史フォーラムや展示解説会、見学会、体験教室等を実施した。さらに研究成果を紀要にまとめ刊行した。

年間をとおして、数多い展覧会を開催しており、地域文化の掘り起こし、再評価に大きな役割を果たしているが、展覧会の周知方法についてはさらに工夫が必要となっている。

(1) 展示

当館の展示活動は、常設的な通史展示「栗東の歴史と民俗」と、会期を限って行う企画展示に分けられ、主に第1展示室で通史展示を、第2展示室で企画展示を行っている。

通史展示は実物資料中心の展示とし、資料保護の観点から適宜展示資料の入れ替えを行った。あわせて、企画展示の成果を通史展示に還元することで、内容の更新を行った。

企画展示は、通史展示ではどうしても網羅的な取り上げ方にならざるを得ない中で、地域とかがわりの深いさまざまなテーマを順に掘り下げ、地域に密着した綿密な調査活動の地域への還元や、地域の特色を滋賀県・近畿・日本といった大きな視点のなかに位置づけてゆくことをもくろむもので、博物館全体の資料収集活動や、調査研究活動と連動している。

本年度については、企画展「近江西国三十三所」を中心に、特別陳列「栗東とくすり」、「講 - 村の人びとの集い -」、「街道を旅する」などを開催した。毎年度恒例のシリーズとしては、テーマ展「平和のいしずえ 2006」、「すこし昔の暮らし - 農家のいちにち、あさ・ひる・ばん -」を、小地域展「安養寺の歴史と文化」を、そのほか市民参加型の展覧会「マイ・ミュ - ジアム展」開催した。また、財団法人栗東市文化体育振興事業団との共催で成果展「弥生のムラ 葉山川流域の弥生遺跡」を開催した。

こうした展覧会を通じて、地域の歴史と文化を見直し、埋もれていた資料の掘り起こしを進めるとともに、あわせて歴史フォーラムや展示解説会、見学会などを行うことで、展示にさらなる厚みを加えることができた。

() 通史展示「栗東の歴史と民俗」(第1展示室)

栗東の歴史と文化を、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野から通史的にたどる。前年度から年度当初まで行った企画展「古墳の終焉と葬送儀礼 - 近江の終末期古墳 -」の成果から、「栗東の古墳」コーナーの充実が図られた。

栗東の黎明

栗東の代表的な縄文遺跡から、狐塚遺跡、下鉤遺跡の遺物を中心に紹介、弥生時代の遺跡からは小柿遺跡の遺物を中心に紹介。

古墳時代・飛鳥時代の栗東 / 栗東の古墳

年度前半は古墳時代・飛鳥時代の栗東として、新開1号墳・4号墳、新開西3号墳、金山古墳の遺物のほか、古墳時代の集落遺跡、高野遺跡の遺物を中心に紹介。年度後半は栗東の古墳として、新開1号墳、新開4号墳、新開西3号墳の遺物を紹介。

律令期の栗東 / 古代の豪族と官衙遺跡

年度前半は、律令期の栗東と題して、律令期の栗太郡衙と推定される岡遺跡の遺物のほか、同時代の高野遺跡、霊仙寺遺跡からの遺物を紹介。年度後半は岡遺跡の遺物を中心に、奈良国立文化財研究所所蔵の平城京出土木簡の複製品などを展示。

花開く宗教文化

奈良時代に栗東市南部の山中に開かれた金勝寺を中心とする仏教文化圏のなかから、年度前半は成谷寺、善勝寺の諸像を中心に紹介。後半は佛眼寺の阿弥陀如来坐像などを加えて展示。

足利義尚と鉤の陣

長享元年（1487）近江国守護六角高頼を討伐するために將軍足利義尚が出陣し、現在の栗東市内に陣をおいた鉤の陣について、年度前半は当時の資料（複製）と、後世その陣跡と伝えられた永正寺に関わる資料などから紹介。後半は宝鏡寺所蔵の日野富子像の複製などを紹介。

街道の生活

栗東市内を通る東海道、中山道を取り巻く暮らしや文化を紹介した。年度前半は里内文庫コレクションから、卷子状に改装された『伊勢参宮名所図会』を展示、通常、見開きでしか紹介できない街道の風景を、絵巻のように横に広がっていくように紹介した。年度後半は梅ノ木立場の和中散、目川立場の目川田楽・菜飯といった栗東市域にある立場に関わる資料を紹介。

村の生活

年度前半は、井筋絵図などから水利権と村の暮らしを紹介。年度後半は、街道沿いに発展した栗東の村々の暮らしを、助郷に関係する資料を用いて紹介。

栗東の画家 岡笠山

年度前半に江戸時代に活躍した栗太郡岡村出身の画家、岡笠山の作品を紹介。

慈雲飲光と東方山安養寺

年度後半に、東方山安養寺の資料から、正法律の興隆に尽力した慈雲飲光にかかわる資料を紹介した。

辻の鋳物師

現在の栗東市辻を本貫地として全国に出職した近世最大級の鋳物師集団、辻の鋳物師について、平成14年度の企画展「近江の鋳物師 - 辻村鋳物師の活躍 - 」や、その後の調査の成果をもとに紹介。

山と里の祈り

山と里の祈りと題して、栗東の代表的な民俗行事である山の神行事について、山入・上田の山の神、辻越・蔵町の山の神、上砥山の山の神などを紹介した。

栗東の米作り 収穫の後

年度前半には、米作りのなかでも特に、収穫後の作業にかかわる道具を紹介した。

暮らしの中の薫製品

年度前半には、フゴやワラゾウリなど、暮らしのなかで作られた薫製品を紹介した。

正月行事 金勝のオコナイ

年度前半に、栗東のなかでも特に金勝地域で行われるオコナイの行事に関わる資料を紹介。

除草道具の展開

年度後半に、収蔵資料のなかから除草にかかわる資料を一括して紹介。改良が加えられて進化していく除草道具の変遷を紹介。

() 企画展示およびその他の展覧会(第2展示室)

企画展示

特別陳列「栗東とくすり」

平成 18 年 3 月 26 日(日)～5 月 7 日(日)

会期中の入館者 1,141 名

(内平成 17 年度 351 名)

和中散を代表とする、栗東で売られていたくすりについて、近代の薬店の看板やくすりに関する資料を中心に紹介。

特別陳列「街道を旅する」

平成 18 年 5 月 20 日(土)～6 月 25 日(日)

会期中の入館者 718 名

栗東を通る東海道・中山道について、地元の立場の名物や、当時の旅人の装いなどから、江戸時代の旅の様相を紹介。

第 5 回 マイ・ミュ - ジアム展

平成 18 年 7 月 1 日(土)～7 月 17 日(祝)

会期中の入館者 650 名

市民から出品を公募し、思い出の品、コレクション、創作品などを、そこに込められた出品者の思いとともに紹介。

テ - マ展「平和のいしづえ 2006」

平成 18 年 7 月 23 日(日)～8 月 27 日(日)

会期中の入館者 707 名

戦時下に作られたポスタ - 類を中心に、戦争という特殊な状況下で氾濫する勇ましい言葉に日常的にさらされながら、多くの国民が戦争に邁進していった時代の様相を紹介。

栗東市発掘調査成果展「弥生時代のムラ - 葉山川流域の弥生遺跡」

* 財団法人栗東市文化体育振興事業団との共催

平成 18 年 9 月 9 日(土)～10 月 22 日(日)

会期中の入館者 1,732 名

栗東市域を流れる葉山川の流域の各遺跡の発掘成果から、葉山川流域の弥生時代の様相を紹介。

企画展「近江西国三十三所」

平成 18 年 10 月 28 日(土)～11 月 26 日(日)

会期中の入館者 2,373 名

栗東の金勝寺とも歴史のかかわりの深かった常楽寺(湖南省)を第 1 番札所とし、滋賀県内の観音霊場を琵琶湖を反時計回りに一周する近江西国三十三所の歴史と、各札所に伝来した文化財を紹介。

テ - マ展「すこし昔のくらし 農家のいちにち あさ・ひる・ばん」

平成 18 年 12 月 9 日(土)～平成 19 年 2 月 12 日(月)

会期中の入館者 3,990 名

現在のサラリ - マン家庭とは一味違う伝統的な農家の一日のありかたを、かつて使われていた生活道具を通して紹介。

小地域展「安養寺の歴史と文化」

平成 19 年 2 月 18 日(日)～平成 19 年 3 月 18 日(日)

会期中の入館者 1,943 名

新開古墳群をはじめ多くの古墳が営まれ、長享元年(1487)に將軍足利義尚が六角氏征伐のため近江に出陣した際に陣所となった東方山安養寺などのある安養寺地区について、市役所の移転や名神高速道路栗東インタ - チェンジの開設を経て市街化するに至るまでを含む歴史と文化を紹介。

特別陳列「講 村の人びとの集い」

平成 19 年 3 月 24 日(土)～平成 19 年 5 月 6 日(日)

会期中の入館者 603 名

(*平成 19 年 3 月末日まで)

村のなかに組織された伊勢講や愛宕講、無常講といった信仰や寺社参詣、娯楽、葬式、金融などを目的とした講について、講の道具や古文書などから講の歴史や集まりの様子を紹介。

その他の展覧会

栗東市青少年美術展

平成 19 年 2 月 2 日（金）～ 4 日（日）

会期中の入館者 1,863 名

びわこ子ども造形展(研修室) * 滋賀県美術教育研究会と共催

平成 19 年 2 月 21 日（水）～ 25 日（日）

会期中の入館者 388 名

(2) 教育普及活動

() 展示(通常展示・企画展示共)に関わるもの

展覧会に伴う講演会等

展覧会に伴う講演会・関連行事等

- 4 月 30 日 特別陳列「栗東とくすり」関連行事
「春の東海道と旧和中散本舗大角家を訪ねる」 参加者数 20 名
- 5 月 27 日 テ・マ展「街道を旅する」関連行事
「東海道名物 目川田楽と菜飯をつくろう」 参加者数 13 名
- 8 月 11 日 テ・マ展「平和のいしずえ 2006」関連行事
「戦争遺跡見学会～大阪大空襲の記憶 国次高射砲陣地跡を中心に～」
参加者数 20 名
- 9 月 30 日 成果展「弥生時代のムラ 葉山川流域の弥生遺跡」関連行事
調査研究報告会 弥生時代の特殊建物を考える（共催：栗東市文化体育振興事業団）
参加者数 35 名
- 報告「五角形住居について - 下鉤東遺跡 - 」
佐伯 英樹氏（栗東市文化体育振興事業団）
- 報告「周溝付建物について - 十里遺跡 - 」
北原 治氏（滋賀県文化財保護協会）
- 報告「玉作関連の建物について - 門ヶ町遺跡 - 」
岡田 雅人氏（草津市教育委員会）
- 報告「伊勢遺跡の大型建物と竪穴住居」
伴野 幸一氏（守山市教育委員会）
- 11 月 23 日 企画展「近江西国三十三所」関連行事 歴史フォーラム「地域巡礼を考える」
参加者数 55 名
- 講演「西国順礼から地域巡礼へ」
大塚 活美氏（京都府立総合資料館 歴史資料課専門員）
- 報告「巡礼の旅のすがた」
白木 利幸氏（密教図像学会職員・順礼研究家）
- 報告「近江巡礼の歴史」
松岡 久美子（栗東歴史民俗博物館学芸員）
- フォーラム「地域巡礼をかんがえる」

旧中島家住宅での体験教室等

平成 18 年

5 月 27 日（土）

「東海道名物 目川田楽豆腐と菜飯をつくろう」

参加者数 13 名

() 市民学芸員

博物館への市民参画を推進するために、平成 15 年度から始まった市民学芸員事業は、当館の活動や栗東の歴史や文化に興味を持つ市民を募り、2 年間かけて研修を行い、将来的な自主活動グループによる調査研究や、共同での展覧会の開催などを目指す活動である。

平成 18 年度は 4 期生（平成 18 年度生）として、新たに 9 名を迎えた。研修は平成 17 年度生の 2 名とともに受講していただいた。研修を終えた平成 16 年度生のうち、一部は前年度に立ち上げられた自主グループ「いがぐりの会」へ合流された。当館ではいがぐりのサポートを引き続き行った。

3 期生(平成 17 年度生)・4 期生(平成 18 年度生) 参加者 10 名

平成 18 年

第 1 回 4 月 23 日（日）ガイダンス「市民学芸員と栗東歴史民俗博物館」

第 2 回 6 月 10 日（土）「掛軸の取扱法」

第 3 回 8 月 6 日（日）「梵鐘・鯛口の調査法」

第 4 回 10 月 7 日（土）「古文書入門」

第 5 回 12 月 9 日（土）「仏像の見方・考え方」

平成 19 年

第 6 回 2 月 3 日（土）「栗東の石造美術」

いがぐりの会(市民学芸員修了生の会)

いがぐりの会では、月 1 回の『東海道名所図会』の輪読会を中心に、街道ウォークや現地見学会などを行った。

『東海道名所図会』輪読会

4 月 16 日（日） 5 月 7 日（日） 7 月 15 日（土） 8 月 5 日（土） 9 月 24 日（日）

10 月 9 日（祝） 11 月 18 日（土） 12 月 17 日（日） 1 月 14 日（日） 2 月 12 日（祝）

『東海道名所図会』現地踏査

6 月 17 日（土） 3 月 24 日（土）

() 学校との連携

小学校 3.4 年生の学習単元「くらしのうつりかわり」と連動されて、博物館が主催する小学校対象の博物館教室「昔のくらし」では、栗東市のみならず、近隣市町においても、参加が定着してきた。

また、平成 18 年度は、平成 17 年度に引続き栗東市学校給食共同調理場と共催で、市内の小学校 4 年生を対象に、栗東市にゆかりのある“おでん”を題材にした食育講座「おでんと栗東」を行った。

博物館教室「昔のくらし」

平成 18 年

9 月 28 日	野洲市立野洲小学校	児童 112 名	引率 3 名
9 月 28 日	草津市立草津第 2 小学校	児童 112 名	引率 5 名
9 月 29 日	湖南市立石部南小学校	児童 55 名	引率 4 名
9 月 29 日	多賀町立多賀小学校	児童 51 名	引率 3 名
10 月 4 日	守山市立立入ヶ丘小学校	児童 62 名	引率 3 名
10 月 4 日	多賀町立大滝小学校	児童 40 名	引率 4 名
10 月 5 日	野洲市立中主小学校	児童 121 名	引率 5 名
10 月 5 日	草津市立南笠東小学校	児童 90 名	引率 5 名
10 月 11 日	栗東市立大宝東小学校	児童 54 名	引率 2 名
10 月 19 日	湖南市立三雲小学校	児童 54 名	引率 6 名
10 月 25 日	大津市立比叡平小学校	児童 19 名	引率 2 名

11月15日	湖南省立水戸小学校	児童 62名	引率 3名
12月12日	栗東市立治田西小学校	児童 94名	引率 2名
12月13日	栗東市立治田東小学校	児童 86名	引率 2名
12月14日	栗東市立大宝西小学校	児童 47名	引率 3名

平成 19 年

1月11日	栗東市立金勝小学校	児童 82名	引率 4名
1月18日	栗東市立大宝小学校	児童 72名	引率 4名
1月18日	栗東市立大宝小学校	児童 72名	引率 4名
1月24日	滋賀県立聾話学校	児童 12名	引率 5名
1月24日	守山市立速野小学校	児童 126名	引率 5名
1月25日	大津市立逢坂小学校	児童 60名	引率 4名
1月26日	栗東市立葉山小学校	児童 84名	引率 4名
1月31日	草津市立志津小学校	児童 118名	引率 5名
2月1日	栗東市立治田小学校	児童 83名	引率 4名
2月9日	近江八幡市立篠原小学校	児童 38名	引率 2名
2月9日	東近江市立八日市西小学校	児童 44名	引率 3名
2月20日	栗東市立葉山東小学校	児童 69名	引率 4名
3月 1日	草津市立渋川小学校	児童 94名	引率 5名

出前講座「昔のくらし」

平成 18 年

9月26日	野洲市立北野小学校	児童 84名	引率 3名
10月6日	栗東市立大宝東小学校	児童 54名	引率 2名
11月1日	栗東市立大宝西小学校	児童 47名	引率 2名
11月21日	栗東市立治田東小学校	児童 86名	引率 2名

平成 19 年

1月23日	栗東市立葉山小学校	児童 84名	引率 2名
1月30日	栗東市立治田小学校	児童 83名	引率 4名
2月23日	草津市立矢倉小学校	児童 126名	引率 4名

食育講座「おでんと栗東」

食育講座「おでんと栗東」は、市内小学校 4 年生を対象に、平成 17 年度から当館と、栗東市給食共同調理場が共催するかたちで開始した。給食でおでんとともに、おでんの原形といわれ、近世、東海道目川立場（栗東市目川・岡）の名物であった菜飯と田楽を提供、地域の歴史を伝える内容である。

平成 19 年

2月1日	栗東市立治田小学校	3クラス
2月6日	栗東市立金勝小学校	3クラス
2月8日	栗東市立葉山小学校	2クラス
2月13日	栗東市立大宝東小学校	1クラス
2月15日	栗東市立治田西小学校	2クラス
2月20日	栗東市立大宝小学校	1クラス
2月22日	栗東市立治田東小学校	2クラス
3月7日	栗東市立治田東小学校	1クラス

勤労体験学習

6月27日～6月30日	栗東市立栗東西中学校
11月7日～11月10日	栗東市立栗東中学校・栗東市立葉山中学校

博物館実習生の受け入れ

8月15日(火)～18日(金)4日間

大谷大学・京都光華女子大学・京都精華大学・京都文教大学・滋賀県立大学・同志社大学・佛教大学・龍谷大学・成安造形大学(合計9校 14名)

() 情報の発信

ポスタ・チラシ・博物館だより・栗東市広報紙「広報りっとう」・ホームページ・e-mailによる広報を実施した。

近年、ポスタ・チラシ・博物館だよりなど、紙ベースでの広報は規模を縮小せざるを得ない状況が続いている。このため当館では、ホームページやe-mailによる広報に取り組んできた。平成18年度も前年度に引続き、こうした活動の充実をさらに進めるよう努力した。ただし、博物館利用者には、インターネット非利用者も多く、こうした層への広報手段として、路線バスの車体への広告掲載など、新たな広報手段の開発にも努めた。

刊行物

企画展「近江西国三十三所」図録(平成18年10月)

テーマ展「すこし昔の暮らし 農家のいちにち あさ・ひる・ばん」パンフレット(平成18年12月)

小地域展「安養寺の歴史と文化」パンフレット(平成19年2月)

特別陳列「講 村のひとびとの集い」パンフレット(平成19年3月)

「栗東歴史民俗博物館だより vol.28」(平成19年3月)

『栗東歴史民俗博物館紀要 第13号』(平成19年3月)

ホームページ等による広報活動

更新回数は、26回。アクセス件数は16,873回(前年度比110%)。前年に引続き、アクセス件数は増加の傾向にある。ホームページを閲覧しての問い合わせなども多く、外部への情報発信ツールとして一定の役割を果たしている。

ポスタ・チラシ等による広報活動

・ポスタ・駅貼り

企画展「近江西国三十三所」についてはJR及び京阪各沿線に委託掲示した。また、路線バスの車体へ広告を掲載した。

・市内配布・掲示依頼

関係各機関・市内各公民館等施設、JR 栗東駅・JR 手原駅等

4.資料の収集と保管・活用

(1) 資料の収集

() 購入資料

岡笠山筆 山水図 1幅(資料受入番号 2006.29)

栗太郡岡村(栗東市岡)の画家で、目川田楽茶屋元伊勢屋の主人であった岡笠山の筆によるもの。笠山の代表的な山水画の一作例。

『十王讃嘆修善鈔図絵』 全3冊(資料受入番号 2006.30)

栗太郡川辺(栗東市川辺)出身の天台僧で、金勝寺に浄厳房を営み、栗太郡東坂(栗東市東坂)の阿弥陀寺開祖となった隆堯法印の著作。

() 受贈資料

資料受入番号	資料名	員数	受入年月	寄贈者	住所
2006.3	感応丸売薬請売許可之証	1通	2006.5.2	個人	滋賀県草津市
2006.4	石油ランプのかさ	1個	2006.6.2	個人	栗東市
2006.5	半蕙	2枚	2006.6.2	個人	栗東市
	蕙	2枚			
2006.6	茶摘用の籠	1口	2006.7.5	個人	栗東市
2006.7	幢幡	1旒	2006.9.1	常福寺	栗東市
	りん	1口			
	錫杖	1本			
2006.27	投網(アユ用)	3点	2006.9.1	個人	栗東市
	投網(ハス用)	3点			
	箱メガネ	1点			
	エフゴ	1点			
	サデアミの柄	2点			
	網の製作道具	1箱			
	網の編み台	1点			
	鉛を溶かす鍋	1点			
	おもりの鋳型	4点			
	おもりに穴をあけるためのキリ	4点			
2006.23	西田家文書	一括	2006.12.15	個人	栗東市
	水準器	1点			
	県民体育大会旗	一括			
	忠霊塔	2点			
	箱膳	1点			
	ハエトリピン	1点			
	インクツボ	1点			
	灯明の容器	1点			
	拡声器	1点			
	メガホン	3点			
	スタンド	1点			
	クロ-バ-オイルポット	1点			
	コンセント	3点			
2006.9	『改正近江郡市町村里程便覧』	1冊	2006.12.19	個人	滋賀県草津市
	『諸国道中旅鏡』	1冊			
	『改正滋賀県管内地理書』	1冊			
2006.14	育児フゴ	1点	2006.12.27	個人	滋賀県大津市
2006.24	郵便切手・収入印紙売捌所看板	1枚	2007.2.1	個人	栗東市
2006.25	『新案立体紙芝居 蓮如さま』上下	2冊	2007.2.1	個人	栗東市
2006.10	『現代滋賀県人物史』	1冊	2007.3.6	個人	滋賀県草津市
	『近江人要覧』	1冊			
2006.11	イカリ	1点	2007.3.6	個人	栗東市
2006.12	イシモッコ	1点	2007.3.6	個人	栗東市

2006.26	広東方面詳細図	1枚	2007.3.8	個人	栗東市
	新支那現勢図	1枚			
2006.13	立体式簡易乾燥器	2点	2007.3.6	個人	栗東市

() 受託資料

資料受入番号	資料名	員数	受入年月	寄託者	住所
2006.2	西田家文書	一括	2006.5.2	個人	栗東市
2006.15	絹本着色方便法身尊像	1幅	2006.8.1	(宗)正覚寺	栗東市
2006.16	梵鐘	1口	2006.9.6	(宗)蓮台寺	栗東市
2006.17	鱈口	1口	2006.12.1	(宗)安楽寺	滋賀県守山市
2006.18	絹本着色白衣観音像	1幅	2006.12.1	(宗)興源寺	滋賀県東近江市
2006.19	絹本着色両界曼荼羅	2幅	2006.12.21	(宗)園養寺	滋賀県湖南市
2006.21	木造広目天立像	1軀	2006.12.28	大通寺保存会	栗東市
2006.22	木造千手観音立像	1軀	2007.2.4	(宗)善勝寺	栗東市
	木造千手観音立像 旧台座軸木	1口			
	鱈口	1口			
	略縁起額	1面			
	御詠歌額	1面			
	鑿子	1口			
	伏錠	1口			
	鏡	1面			
	阿弥陀如来及び両脇侍 厨子入	3軀			

(寄贈者・寄託者ご芳名)

以下の方々より資料の寄贈を受けました。記して感謝申し上げます。(敬称略)

猪飼勉 石見正子 大隅喜代司 先川正和 高瀬美知雄 田中明雄 西田昌子 堀池栄一 松本専成
山内良則 山本喜三雄 山本すぎ

() 移管資料

資料受入番号	資料名	員数	受入年月	移管元	住所
2006.1	栗東町旗	8旗	2006.5.2	栗東市教育委員会生涯学習課	栗東市
2006.8	千歯扱(復元)	1台	2006.7.26	栗東市立治田小学校	栗東市
	銭箱	1箱			
	除草機	1台			
	灰入れ	1個			
	襖裏張り文書	2枚			
	教科書	一括			
	プ-ル竣工記念手拭い	1枚			
	煙草入れ	1点			
	電球	1個			
	陀羅尼助包紙	1包			
	賞状手紙類	一括			
	雑誌類	一括			
『治田小学校百年史』	1冊				
2006.28	アルバム・写真	1箱	2006.4.1	栗東市立葉山小学校	栗東市
	視聴覚教材	1箱			
	棟札	4枚			
	ネ-ムプレ-ト	1点			

() 資料修復

國松桂溪「水浴の女」

油彩・麻布

1955 年

1 点

法量 65.5 cm × 54.0 cm

(修復前の状況)

画面全体にニス層の艶が不均一となり、虫糞害、よごれ、埃が多く認められた。画布が弛み、木枠の形のとおり折れが生じている。木枠は不適正で脆弱であった。

(修復後の状況)

画面のよごれ、埃の除去を行い、絵の具の剥離部分を鋪妻子、復元した。画面全体に透明なニスを塗布し、発色効果の蘇生を計った。また、画布は均一に伸ばして、画布の弛みや歪みを正し、新調した木枠に張り付けた。

(施 工)

あとり糸すぎうら

「古来より侍えぼし着之組かふ付ケノ覚」(小山家文書)

1 通

紙本墨書

承応 2 年 (1653)

法量 32.6 cm × 83.6 cm

(修復前の状況)

虫損甚大。紙継ぎ部分の糊がはずれ 2 紙に分かれていた。

(修復後の状況)

本紙の虫損部分には繕いを施し、裏打ちして紙継ぎした。

(施 工)

坂田墨珠堂

上砥山村文書のうち 7 点

「上砥山中一家家類之覚」(上砥山村文書 1)

1 通

紙本墨書

宝永 3 年 (1706)

法量 29.5 cm × 32.6 cm

「上砥山村中一家金勝寺境内立会山へ立来り候由緒之事」(上砥山村文書 2)

1 通

紙本墨書

宝永 3 年 (1706)

法量 24.5 cm × 26.8 cm

「上砥山村中一家金勝寺御坊内立合山立来り候由緒之事」(上砥山村文書 19)

1 通

紙本墨書

近世

法量 24.4 cm × 34.8 cm

「金勝寺江由緒之事」(上砥山村文書 3)

1 通

紙本墨書

宝永 3 年 (1706)

法量 25.1 cm × 34.8 cm

「覚(納米請取二付)」(上砥山村文書 4)

1 通

紙本墨書

享保 2 年 (1717)

法量 24.1 cm × 34.3 cm

「本物返シ田地之事」(上砥山村文書 8)

1 通

紙本墨書

享保 5 年 (1720)

法量 24.3 cm × 99.8 cm

「本物返シ売渡申田地証文之事」(上砥山村文書 10)

1 通

紙本墨書

延享 2 年 (1745)

法量 24.3 cm × 34.3 cm

「包紙(延享二丑年五郎右衛門田作手形)」(上砥山村文書 10 包紙)

1 枚

紙本墨書

延享 2 年 (1745)

法量 33.5 cm × 23.6 cm

(修復前の状況)

虫損甚大。本紙の折れや燃れなども認められ、資料によっては紙継ぎ部分の糊が外れていた。

(修復後の状況)

虫損などの欠損部分には楮紙を用いて漉嵌を行い、糊が外れているものについては紙継ぎを行った。

(施 工)

坂田墨珠堂

() 受贈図書

受 贈 者 名

書 名

北 海 道

北海道立近代美術館
斜里町立知床博物館

アイヌ文様の美 線のいのち、息づくかたち
活火山羅臼岳、デ・タブック知床・2005、しれとこライブラリ - 6 知床の植物、しれとこライブラリ - 7 知床の植物、知床博物館研究報告第 25 集 ~ 第 27 集、来運 1 遺跡、博物館のひろば 96・ 97

利尻町立博物館

利尻研究第 25 号・第 26 号

苫小牧市博物館

館報第 3 号、苫小牧市博物館だより第 56 号

釧路市立博物館

釧路市立博物館紀要第 30 輯、釧路市立博物館館報 391 ~ 394

財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構助成事業案内、平成 19 年度版アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第 6 号

青 森 県

青森県立郷土館

青森県立郷土館だより Vol.37 1 ~ 4

青森県環境生活部県民生活文化課

青森県史だより第 15 号

岩 手 県

北上市立鬼の館だより

北上市立鬼の館だより第 24 号

大船渡市立博物館

海をあがめる、大船渡市立博物館ガイドブック

一関市博物館

一関市博物館研究報告第 9 号

牛の博物館

牛のはくぶつかん第 27 号

遠野市立博物館

遠野、この郷の記憶 ~ 写真家・浦田穂一の世界 ~

宮 城 県

仙台市歴史民俗資料館

資料館だより 38、資料集第 4 冊 あかりの道具、足元からみる民俗 (14) - 失われた伝承・変容する伝承・新たな伝承 - 調査報告書第 24 集、仙台市歴史民俗資料館 年報 2006、食卓のある風景、なつかし仙台 2 - いつか見た街・人・暮らし -

仙台市博物館

仙台市博物館年報第 33 号、大江戸動物図館 - 子・丑・寅...十二支から人魚・河童まで -

東北大学文学研究科美学・美術史研究室

美術史学第 26 号

秋 田 県

秋田県立博物館

秋田県立博物館ニュー・ス 139 ~ 141、秋田県立博物館年報平成 18 年、秋田県立博物館研究報告第 31 号

山 形 県

米沢市上杉博物館

年報 vol.18、やまがた近年の発掘事情 人形は今なにを語る...、上杉景勝

福 島 県

福島県立博物館

博物館だより第 81 ~ 83 号、福島県立博物館年報第 20 号

三春町歴史民俗資料館

平成 18 年度春季特別展田村大元神社

郡山市教育委員会

田中遺跡 - 発掘調査報告 -、正直 B 遺跡 - 第 2 次発掘調査報告 -、郡山市埋蔵文化財分布調査報告 13、虎丸遺跡 - 発掘調査報告 -、清水台遺跡 - 第 29 次調報告 -、篠川館跡 - 試掘調査報告 -、第 12 回市内遺跡発掘調査成果展、荒井猫田遺跡 (区) - 第 16 次発掘調査報告 -、荒井猫田遺跡 (区) - 第 17 次発掘調査報告 -

茨 城 県

小美玉市史料館

縄文の間、弥生の光展示解説書

上高津貝塚ふるさと歴史の広場

上高津貝塚の歴史的環境、土浦市上高津貝塚ふるさと歴史の広場年報第 12 号 2005 (平成 17) 年度、日立市郷土博物館開館 30 周年記念誌、年報平成 15 年度【第 25 号】、年報平成 16 年度【第 26 号】、市民と博物館第 71 号 ~ 78 号

足利市教育委員会

足利公園古墳と坪井正五郎

石岡市教育委員会文化振興課

石岡市内遺跡調査報告書、常陸国衙跡 国衙域の第 4 次調査概要

栃 木 県

佐野市郷土博物館

平成 17 年度年報、田中正造と谷中村 - 谷中村廃村 100 年 -、佐野のあゆみ - 佐野地方の近世から近代へ -

那須塩原市那須野が原博物館

那須野が原博物館紀要第 3 号

足利市教育委員会

足利市埋蔵文化財調査報告 第 54 集 平成 16 年度文化財保護年報

群 馬 県

群馬県立歴史博物館

群馬県立歴史博物館紀要 第 27 号、博物館だより 103 ~ 106

高崎市観音塚考古資料館

観音塚古墳の世界 - きらめく大刀、馬具、装身具

埼 玉 県

埼玉県立さきたま史跡の博物館

地中からのメッセ - ジ、埼玉県立さきたま資料館調査研究報告第 19 号、館報 1、吉見百穴と東日本の横穴墓 ~ 埼玉考古学の幕明け ~

埼玉県立川の博物館

かわはく 25 ~ 27

川越市立博物館

川越の大絵馬 - 絵柄に託された人々の願い -、博物館だより第 48 ~ 50 号、柳沢吉保と風雅の世界

さいたま市立博物館

さいたま市立博物館研究紀要 第 5 集、さいたまの縄文時代 ~ まずは後晩期から

富士見市立資料館

富士見市立資料館要覧 2005、富士見市の板碑 富士見市史資料編 3 板碑追補、難波田城のすべて、富士見市文化財報告第 58 集 富士見市内遺跡

富士見市立水子貝塚資料館

文字・鉄・仏教 - 富士見の古代文化 -

戸田市立郷土博物館

郷土博物館だより vol.34、市制施行 40 周年企画展 おめでとう！40 歳、時は、弥生から古墳へ、戸田市立郷土博物館要覧 2006 年度版（平成 17 年度事業報告）

ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館

昔の照明と暮らし、資料館通信第 59 号

跡見学園女子大学花菱記念資料館

にいくら 5 ~ 11、Gyokushi 桜の画家跡見玉枝展、かをりという

千 葉 県

国立歴史民俗博物館

日本の神々と祭り、歴史のなかの鉄砲伝来 - 種子島から戊辰戦争まで -、国立歴史民俗博物館資料図録 4 瓦コレクション、佐倉連隊にみる戦争の時代 おおとね第 74・75 号、千葉の力士たち - 利根川下流域の相撲文化 -

千葉県立大利根博物館

本多忠朝の時代 - 関ヶ原から大坂の陣 -

千葉県立中央博物館

安房博物館だより第 83 号

千葉県立安房博物館

貝塚博物館紀要第 33 号、常陸の貝塚

千葉市立加曽利貝塚博物館

松戸市立博物館

戦国の城をさぐる、まつどミュ - ジアム 14、松戸市立博物館紀要第 13 号

市立市川考古博物館

市立市川考古博物館

伊能忠敬記念館

伊能忠敬記念館年報第 7 号 平成 16 年度、伊能忠敬関係資料目録下図

鎌ヶ谷市郷土資料館

鎌ヶ谷市郷土資料館年報第 18 号

館山市立博物館

観音巡礼と那古寺、ミュ - ジアム発見伝 76・77

船橋市郷土資料館

資料館だより第 86・87 号、あれから 60 年 - 戦争の時代をこえて、くらしの道具 - 道具が語るくらしの歴史 (10) -、川底から発見された土器 - 桑納川流域の土器文化 -、戦争・平和と市民のくらし

袖ヶ浦市郷土博物館

村のお医者さん - 小櫃村・駒医院の軌跡 -

野田市郷土博物館

関根金次郎と渡辺東一

東 京 都

江戸東京歴史博物館

大河ドラマ功名が辻特別展 山内一豊とその妻、川端龍子展、江戸東京博物館 NEWS vol.53 ~ 56、東京都江戸東京博物館資料目録 ガラス版、ナポレオンとヴェルサイユ展、江戸城、徳川家茂とその時代 - 若き將軍の生涯 -、北斎展 - 風景画の世界 -、発掘された日本列島 2006、始皇帝と彩色兵馬備展 - 司馬遷『史記』の世界 -、ボストン美術館所蔵肉筆浮世絵展江戸の誘惑

中野区立歴史民俗資料館

しいのき第 52・53 号

大田区立郷土博物館

紀要第 16 号、横穴墓のなぞ、博物館ノ - ト 145 宝菜山古墳（後編）、博物

	館ノ - ト 146 昭和 18・19 年 (1943・44) 戦時下の回覧板、博物館ノ - ト 147 ~ 150 雪
世田谷区立郷土資料館	資料館だより 45・46、野の画人 丸山永畝の写生帖、古民家と養蚕、旧彦根藩世田谷領願書留 1 世田谷叢書第 1 集
調布市郷土博物館	市川鍔琅工房「最勝精舎」、調布の文化財第 38 ~ 40 号、調布神代ドキュメント合併 - 調布市誕生にいたるまで、郷土博物館だより 70
千代田区立四番町歴史民俗資料館	千代田区文化財調査報告書 16 ある商家の軌跡 - 紀伊国屋三谷家資料調査報告 -、資料館だより第 21 号、資料館報第 13 号 付編三谷家寄贈資料分類目録
府中市郷土の森博物館	あるむぜお 77 ~ 79、府中市郷土の森博物館年報第 20 号、府中市郷土の森博物館紀要第 19・20 号、府中市郷土の森博物館ブックレット 8 あすか時代の古墳
國學院大學考古学資料館	國學院大學考古学資料館要覧 2005 上川名昭氏旧蔵資料、國學院考古学資料館紀要第 22 輯、服部和彦氏寄贈資料図録 和鏡・柄鏡、國學院大學博物館學紀要第 31 輯
国学院大学博物館学研究室	博物館学紀要第 30 輯
成城大学民俗学研究所	民俗学研究所ニュー・ス 72 ~ 74 民俗学研究所紀要第 30 集、諸国叢書第 21 輯
早稲田大学考古学会	古代第 119 号、史観第 154・155 冊
青 梅 市 教 育 委 員 会	平成 16 年度青梅市埋蔵文化財調査概要、平成 16 年度青梅市埋蔵文化財調査概要、東京都青梅市城の越遺跡 - 第 10 次発掘調査報告書 -、東京都霞台遺跡 - 第 30 次発掘調査報告書 -
国際仏教学大学院大学	学術フロンティア日本現存八種一切経対照目録、日本現存八種一切経対照目録、いとくら創刊号・第 2 号
お茶の水女子大学文教育学部博物館学研究室	鹿児島県指宿市敷領遺跡の調査、お茶の水女子大学博物館実習報告 22、火山で埋もれた都市とムラ - イタリア・日本・インドネシア -
東京家政学院生活文化博物館	東京家政学院生活文化博物館年報第 16 号、中央アンドレスの編む・組む・織る、館報 45、東京家政大学博物館紀要第 11 集、
財団法人 馬事文化財団	馬事文化財団年報第 27 号
財団法人 家具の博物館	家具の博物館だより 50・51
国立国会図書館	国立国会図書館月報 549
昭 和 館	伝えておきたい昭和のくらし 戦中と戦後
株式会社 文化環境研究所	Cultivate 28、Cultivate 29、文環研レポ - ト 23
丹 青 研 究 所	MUSEUM Data 71 ~ 70 号、あるむぜお 76
地域文化デジタル化推進協議会	地域文化資産ポ - タル vol.1・2
社団法人日本ユネスコ協会連盟	世界遺産年報 2007 12
日本ミュージアム・マネージメント学会	文化庁平成 18 年度優秀指導者特別指導助成「ミュージアム戦略とマーケティング」シンポジウム事業報告書
財団法人河川環境管理財団	水辺から学ぼう、滋賀県の子もたちにこころの元気を
神 奈 川 県	
川崎市市民ミュージアム	Museum news vol.73 ~ 75、川崎市市民ミュージアム紀要第 18 集
横浜市歴史博物館	おなががすいたはらぺこだっ ~ 縄文時代のごはん ~、横浜市歴史博物館資料目録第 14 集、浮世絵・絵図でめぐるかながわの名所、横浜市歴史博物館調査研究報告 vol.1・2、よこはまの浦島太郎、幕末動乱を生きた武士 - 武州金沢藩士・萩原唯右衛門則嘉の生涯 -、諸岡五十戸木簡と横浜 - 大宝律令以前の支配システムを探る -、弥生の人びとの眠る場所 - 方形周溝墓と環濠集落 -、横浜市歴史博物館紀要 vol.9
平 塚 市 博 物 館	市民が探る平塚空襲 資料編 (三) 自然と文化第 29 号、平塚市博物館年報第 29 号
馬 の 博 物 館	馬の博物館研究紀要第 16 号、馬と牛、30 年のあゆみ

鎌倉文化研究会
神奈川県立金沢文庫
財団法人横浜市ふるさと歴史財団
新 潟 県
長岡市立中央図書館文書資料室

鎌倉第 101・102 号
金沢文庫研究第 316・317 号、
年報 平成 17 年度版

柏崎市立博物館
十日町教育委員会

長岡あーかいはず第 2・3 号、長岡市史双書 45 山本五十六の書簡 - 長岡市立中央図書館文書資料室所蔵資料を中心にして -、長岡市政 100 年のあゆみ
柏崎市立博物館館報第 20 号
久保寺南遺跡 - 県営中山間地域総合整備事業 (圃場整備) 宮中・堀之内地区に伴う発掘調査報告書 -、中田 B 遺跡中田 D 遺跡 - 県営ほ場整備事業 (担い手育成型) に伴う発掘調査報告書 -、布場遺跡 原屋敷遺跡 - 県営土地改良総合整備事業清津川右岸地区に伴う発掘調査報告書 -、堂ノ上遺跡 - 主要地方道小谷十日町津南線 緊急地方道 (改築) 事業に伴う発掘調査報告書 -、文化財課年報 10、平成 17 年度 十日町市内遺跡試掘・確認調査報告書

富 山 県
富山県立山博物館
富山市郷土博物館

富山県立山博物館研究紀要第 13 号、富山県立山博物館年報第 15 号
常設展示図録「富山城ものがたり」、平成 15 年度富山市郷土博物館報、平成 16 年度富山市郷土博物館報

氷見古墳フォラム実行委員会
高岡市立博物館

日本海 - 交流する王者たち ~ 柳田布尾山古墳と阿尾島田 A1 号墳 ~
博物館だより 13 号、高岡市立博物館年報第 20 号平成 17 年度 (2005 年度) 立山と真宗 - 御絵伝がつなぐ二つの世界 -、
平成 17 年度埋蔵文化財年報、とやま発掘だより - 平成十七年度 発掘調査速報 -、富山考古学研究

財団法人富山文化振興財団埋蔵文化財調査事務所

石 川 県
石川県立美術館

石川県立美術館だより第 270~281 号、石川県立美術館所蔵品図録 久世重勝氏収集浮世絵版画

石川県立歴史博物館

れきはく 78~83、石川県立歴史博物館紀要第 18 号、石川県立歴史博物館年報第 10 号 平成 16・17 年度版

福 井 県
福井県立美術館
福井県立若狭歴史民俗資料館

福井県立美術館年報平成 14・15 年度、美術館だより 111 号
館報(平成 17 年度) 若狭湾と中世の海の道 - 若狭湾の浦々と日本海流通 -、

福井市立郷土歴史博物館

柴田勝家 - 北庄に掛けた夢とプライド -、福井城舎人門遺構復原整備事業報告書、越前松平家と大安禅寺、敦賀長浜鉄道物語 ~ 敦賀みなとと鉄道文化 ~、平成 17 年度年報、福井市立郷土歴史博物館研究紀要第 13 号

福井県立恐竜博物館
長 野 県

福井県立恐竜博物館紀要第 5 号、Dinosaurs 恐竜博物館ニュー - ス第 19 号

松本市立博物館
飯田市美術博物館

あなたと博物館 144~149、松本市立博物館開館 100 周年
テラス vol.73・74、飯田市美術博物館研究紀要第 16 号、飯田市美術博物館年報第 15 号 - 平成 16 年 -、飯田市地域史研究事業民俗報告書 1 上久堅の民俗、遠山霜月祭の世界 - 神・人・ムラのよみがえり -

岐 阜 県
岐阜県博物館

岐阜県博物館調査研究報告第 27 号、岐阜県博物館報第 29 号、岐阜県博物館だより第 88 号、錦絵が語る美濃と飛騨

岐阜市歴史博物館

博物館だより 62~64、ぎふ歴史物語 伝統の技と美、館蔵品図録 鶺鴒資料、道三から信長へ

内藤記念くすり博物館
岐阜大学地域資料・情報センタ

くすり博物館だより vol.55・56

高山市教育委員会

岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵史料目録 (1) 美濃国方県郡河渡村 村木家文書目録

のぞき城跡発掘調査報告書、高山市制施行 70 周年記念誌 たまゆら

各務原市歴史民俗資料館 かかみ野の風土～動物と人々の暮らし～、資料館だより第23・24号、近代資料が語る各務野の歴史 - 大砲演習場と各務原 -、各務原市資料調査報告書第30号～平成17年度企画展図録～

みのかも文化の森 美濃加茂市民ミュージアム MUSEUM NEWS vol.34～38、昭和の暮らし体験集3「子どもの頃の遊びの思い出」、おばあちゃんちのおかって 3、みのかも文化財ノ・ト 2、美濃加茂市民ミュージアム紀要第5集、みのかも文化の森 活用ガイド、みのかも文化の森 年報(平成17年度)vol.6

静岡県

焼津市歴史民俗資料館 焼津市歴史民俗資料館年報 19

藤枝市郷土博物館 静岡県藤枝市高田観音前1・2号墳発掘調査報告書 - 静岡朝比奈藤枝線第二東名アクセス道路整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 -、静岡県藤枝市荘館山1・2号墳発掘調査報告書 - 平成11・12年度 -、静岡県藤枝市仮宿沢渡古墳群・仮宿沢渡遺跡・仮宿堤ノ坪遺跡・仮宿堤ノ坪古墳 - 1号藤枝部 IC 関連事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 -、藤枝市文化財年報 - 平成14年度 -、藤枝市文化財年報 - 平成15年度 -、静岡県指定無形民俗文化財「滝沢八坂神社の田遊び」調査報告書 - 平成一五年の記録から -、藤枝市郷土博物館年報 - 平成16年度 -、静岡県藤枝市高田観音前1・2号墳発掘調査報告書 - 静岡朝比奈藤枝線第二東名アクセス道路整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 -、静岡県藤枝市荘館山1・2号墳発掘調査報告書 - 平成11・12年度 -、静岡県藤枝市仮宿沢渡古墳群・仮宿沢渡遺跡・仮宿堤ノ坪遺跡・仮宿堤ノ坪古墳 - 1号藤枝部 IC 関連事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 -、藤枝市文化財年報 - 平成14年度 -、藤枝市文化財年報 - 平成15年度 -、静岡県指定無形民俗文化財「滝沢八坂神社の田遊び」調査報告書 - 平成一五年の記録から -、藤枝市郷土博物館年報 - 平成16年度 -

浜松市博物館 浜松市博物館報第18号、浜松市博物館だより93号、浜松市博物館情報 - 新しい博物館をめざして - 第168号、浜松市博物館だより93号、

浜松市史編さん室 浜松市史 新編史料編4、浜松市博物館情報 - 新しい博物館をめざして - 第168号

静岡市立芹沢銈介美術館 不思議の国・沖縄と芹沢銈介

焼津市歴史民俗資料館 焼津市歴史民俗資料館年報 19

愛知県

名古屋市博物館 名古屋市博物館だより第169～174号

徳川美術館 葵 60・61号

豊橋市二川宿本陣資料館 東海道名所風景、東海道の城下町展、東海道五十三次宿場展13～関・坂下・土山・水口～、絵葉書のなかの豊橋 - 思い出の風景をたずねて -、豊橋市二川宿本陣資料館展示案内、東海道五十三次宿場展14～石部・草津・大津・京～

一宮市博物館 伝えるということとは?～学芸員が贈る子どもたちへのメッセージ～、猫島遺跡～弥生時代のムラ～、一宮の考古学のあゆみ80年、弥生水都二千年、くらしの道具 - 今と昔 -、みんなはちびっこ考古学者!、一宮市博物館だより第38号、いちのみや戦国武将列伝、陶工・鈴木八郎展、いちのみやの戦国武将と史跡、一宮市立博物館だより第39号

半田市立博物館 半田市立博物館年報 平成17年度、桐壱人形、半田市誌 地区誌篇乙川地区

安城市歴史博物館 博物館ニュー・ス 60～63、年報 第15号、安城市歴史博物館研究紀要第13号

岡崎市美術博物館 額賀 - その歴史と文化 -

南山大学人類学博物館 南山大学人類学博物館紀要第24号、南山大学人類学博物館年報2005年度

熱田神宮宝物館 熱田神宮宝物館だより 151～156、結びのかたち～神前結婚の儀礼文化～

春日井市教育委員会 春日井シンボジウムへの招待 増訂版

碧南市教育委員会	碧南市史料別巻 3 碧南出身の人物伝「藤井達吉物語」今よみがえれ、達吉の想い
財団法人瀬戸市文化振興財団埋蔵文化財センター	江戸時代のヤキモノ - 生産と流通 -
三重県	
齋宮歴史博物館	史跡齋宮跡平成 16 年度発掘調査概要、史跡齋宮跡平成 16 年度現状変更緊急発掘調査報告、齋宮歴史博物館だより 56、平成 16 年度齋宮歴史博物館年報、齋宮歴史博物館研究紀要 15、齋王のおひざもと - 齋宮をめぐる地域事情 -
亀山市歴史博物館	こどもも！おとなも！調べて体験博物館 ふかく味わう！亀山神社の宝物、宿場のうつりかわり～亀山・関・坂下～、亀山市の名所・旧跡をたずねて、
桑名市博物館	桑名市博物館紀要第 6 号、姫君の婚礼調度～桑名松平家と松代真田家のゆかり～、桑名市博物館年報 平成 17 年度号、伊勢のみち 桑名のみち～東海道・伊勢参宮・佐屋路～、齋宮歴史博物館だより 57・58、史跡齋宮跡平成 17 年度発掘調査概報
桑名市教育委員会	桑名石取祭総合調査報告書、桑名石取祭 DVD
朝日町歴史博物館	郷土の人 橋守部
四日市市立博物館	泗水のイメ - ジ浮世絵に描かれた四日市、母、そしてふるさと 丹羽文雄作品集、四日市市立博物館研究紀要第 13 号、萬古焼コレクション
滋賀県	
滋賀県立近代美術館	フラミンゴ第 87～90 号、号江戸絵画への熱いまなざし、長浜・大通寺の精華、滋賀の現代作家展岡田修二、オ - ストラリアの現代工芸展、アジア美術の現在 - 福岡アジア美術館所蔵作品による、没後 35 年黒田重太郎展、開館 20 周年記念展コピ - の時代 - デュシャンからウォ - ル、モリムラへ - 、静岡県立美術館、滋賀県立近代美術館の名品 80 点でたどる「美術の 20 世紀 - 豊かな表現」図録、ア - トベンチャ - 冒険美術 夢でオドロキ!、滋賀県立近代美術館研究紀要第 6 号、
滋賀県立安土城考古博物館	おおてみち第 55～58 号、吾、天下を左治す - 大王と豪族 - 、紀要第 14 号、平成 17 年度年報、丸木舟の時代 - びわ湖と古代人 - 、甲賀郡の風土と遺宝
滋賀県立琵琶湖文化館	浮城 vol.28～30、研究紀要第 22 号、桃山 - 華麗なる黄金の世紀 -
滋賀県立琵琶湖博物館	うみんど第 39～42 号、うみっこ第 21 号、企画展でふりかえる琵琶湖博物館の 10 年、滋賀県立博物館研究部 10 年の歩み、湖辺～水、魚、そして人～東アジアの中の琵琶湖、琵琶湖お魚ネットワ - ク報告書、琵琶湖博物館年報 10 号、水辺の生き物、琵琶湖博物館研究調査報告第 24 号 展示室におけるコミュニケ - ション - 展示と人・人と人 - 、琵琶湖博物館資料目録 13 号 民俗資料 1 琵琶湖水系漁撈習俗資料(1)、琵琶湖博物館資料目録 14 号 民俗資料 2 琵琶湖水系漁撈習俗資料(2)、杉原千畝と命のビザ - シベリアを越えて -
滋賀県立陶芸の森	REVIEW 58・59、平成 17 年度滋賀県立陶芸の森年報
大津市歴史博物館	大津歴博だより 63～66、開館 15 周年記念企画展大津絵の世界、大津市歴史博物館年報平成 14・15 年度、大津市歴史博物館研究紀要 12、天台を護る神々 - 山王曼荼羅の諸相 -
草津宿街道交流館	街道文化 通信 vol.11・12、急がば回れ 東海道と矢橋の渡し、参勤交代と草津宿本陣、東海道五十三次広重浮世絵の世界 「狂歌入り東海道」にみる街道と宿場の情景
近江八幡市立資料館	八幡商人の華麗なる商い 引き札と広告
甲賀市水口歴史民俗資料館	近江国水口藩大庄屋山村氏諸事書留第 6 冊文政 13 年、近江国水口藩大庄屋山村氏諸事書留第七冊・天保二年
彦根城博物館	彦根城博物館だより 73～76 号、彦根城博物館年間スケジュール 2006.4.～2007.3、彦根藩資料調査研究委員会年次報告書 2003.4～2006.3、彦根城博物館研究紀要第 17 号、彦根城博物館年報 平成 17 年度、元禄の大老井伊直

- 近江商人郷土館
伊吹山文化資料館
水のめぐみ館 アクア琵琶
守山市公文書館
銅鑄博物館(野洲市歴史民俗博物館)
米原市近江はにわ館
- 財団法人膳所焼美術館
MIHO MUSEUM
佐川美術館
草津市立街道文化情報センター
守山市立埋蔵文化財センター
近江八幡市文化政策部
- 高島市教育委員会文化財課
- 愛荘町教育委員会
愛知川町教育委員会町史編さん室
高月町教育委員会事務局町史編纂室
甲賀市教育委員会文化財保護課
- 草津市教育委員会
- 東近江市教育委員会
- 米原市教育委員会
- 多賀町立文化財センター
- 彦根市教育委員会事務局市史編さん室
章斎文庫所蔵資料調査室
野洲市教育委員会
- 興、彦根ゆかりの画人
近江商人と彦根藩
伊吹山文化資料館年報 8 - 平成 17 年度の活動 -
ピワズ通信 49 ~ 52
守山市誌 生活・民俗編、守山市誌資料 古文書目録 2・3
流水紋第 58 号
近江町埋蔵文化財調査集報 3 - 町内遺跡発掘調査報告書 -、近江町埋蔵文化財調査集報 4 - 碓遺跡 第 3 次発掘調査 -、遺跡散歩マップシリズ(7)遺跡散歩マップ(坂田郡編 - その 2)、碓遺跡発掘調査報告書
膳所焼美術館だより第 19 号
Shangri La vol.18・19、青山二郎の眼
うつろひ 32 ~ 34
中神コレクション
乙貞第 145 ~ 150 号
安土・八幡の文化的景観保存活用事業報告書、近江八幡の歴史第 2 巻 匠と技
高島市文化財報告書第 5 集滋賀県高島市高島市遺跡調査報告書、 - 平成 17 年度清水山城郭跡現況調査報告書
秦荘の歴史第二巻 近世編
えちがわ ひとむかしの「むかし」 - 字で選んだ歴史写真 -
高月町史景観・文化財編
甲賀市文化財報告書第 4 集 下浦遺跡発掘調査報告書、甲賀市文化財報告書第 5 集 天神社遺跡発掘調査報告書、下川原遺跡発掘調査報告書
草津市文化財年報 14、草津川放水路関連遺跡調査報告書 7 御倉遺跡発掘調査報告書
東近江市埋蔵文化財調査報告第 1 集 百済寺遺跡発掘調査報告書、能登川町埋蔵文化財調査報告書第 62 集 殿衛遺跡(5・6 次) 竜王町遺跡リ - フレット 鏡山古窯址群(鏡神社遺跡他) 竜王町遺跡リ - フレット 星ヶ崎古墳、竜王町遺跡リ - フレット 広谷池古墳、竜王町遺跡リ - フレット 三ツ山古墳群、雪野山周辺の歴史を考える、竜王町内遺跡分布地図(改訂版) 竜王町内遺跡散策マップ(1)、能登川町埋蔵文化財調査報告書第 61 集 殿衛遺跡(4 次)、石田遺跡(22 次)、大中の湖南遺跡、大中の湖東遺跡、獅子鼻 B 遺跡、市史編纂室 能登川地区民俗調査報告書 祭礼・年中行事 1、能登川地区古文書調査報告書 5 新宮東区有文書目録新宮西区有文書目録、北須田・能登川・安楽寺区有文書目録、乙女浜区有文書目録・川南区有文書目録
京極氏遺跡分布調査報告書 - 京極氏城館跡・弥高寺跡 -、米原町内中世城館跡分布調査報告書、米原市文化財ニュー・ス 佐加太第 23 号 ~ 第 25 号、定納古墳群
古代、土田に役所があった? 古代、土田に役所があった?、敏満寺は中世都市か - 戦国近江における寺と墓 -、木曾遺跡(第 2 次 ~ 第 7 次調査)本文編・図版編、月ノ木遺跡、
市史編さんだより第 12 号、新修彦根市史第 1 巻通史編古代・中世
地方史研究の魁 - 中川泉三の足跡 - 地方史研究の魁 - 中川泉三の足跡 -
六条遺跡第 3 次発掘調査概要報告書、光明寺遺跡第 9 次発掘調査概要報告書、六条薬師堂遺跡第 4 次発掘調査概要報告書、西河原森ノ内遺跡第 4 次発掘調査概要報告書、光明寺遺跡第 15 次発掘調査報告書、平成元年度中主町埋蔵文化財発掘調査集報、西河原森ノ内遺跡第 8 次発掘調査概要報告書、吉地薬師堂遺跡、光相寺遺跡発掘調査報告書 中主町土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書、平成 2 年度中主町埋蔵文化財発掘調査集報、中主町

	土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書 - 光明寺遺跡 1～6 次・10 次・14 次調査、吉地大寺遺跡 1・2 次調査 -、光相寺遺跡発掘調査概要報告書第 25 次調査、野洲市内遺跡発掘調査集報 ～、中主町内遺跡発掘調査年報、中主町の指定文化財、昭和 61 年度中主町内遺跡分布調査()概要報告書、光相寺遺跡第 8 次発掘調査概要報告書、中主町埋蔵文化財発掘調査集報、堤遺跡第 1 次発掘調査報告書、兵主神社美術工芸品悉皆調査報告書、八夫遺跡第 9 次発掘調査報告書 湖南病院及び老人施設「寿々はうす」建設に伴う弥生時代後期周溝墓群・中世後期集落跡の調査、堤遺跡第 2・3 次発掘調査報告書 野洲川北流廃川敷地内県営畑地帯開発整備事業に伴う寺院跡の調査、平成 17 年度野洲市内遺跡発掘調査年報、2005 年野洲市埋蔵文化財調査年報、史跡大岩山古墳群 大塚山古墳調査整備報告書 - 野洲市辻町字六ノ坪所在 -、平成 17 年度野洲市埋蔵文化財調査概要報告書、平成 17 年度野洲市埋蔵文化財調査概要報告書 2、平成 18 年度野洲市内遺跡発掘調査年報、西河原森ノ内遺跡第 5 次・光相寺遺跡第 2 次発掘調査概要報告書補遺
滋賀県教育委員会	滋賀県の民俗文化財 滋賀県の民俗文化地図、中近世古道調査報告 9 若狭街道・塩津街道、滋賀県立大学人間看護学部整備事業に伴う発掘調査報告書 八坂東遺跡、県道新海上稲葉線道路改築事業に伴う発掘調査報告書 国領遺跡、琵琶湖流域下水道事業(東北部浄化センター - 増設工事)に伴う発掘調査報告書 松原内湖遺跡、鍛冶屋敷遺跡、みんなで選ぶ近江のお城 46 選、平成 17 年度滋賀県埋蔵文化財調査年報、近江城郭探訪 合戦の舞台を歩く、「国」淡海に建つ、国づくりを支えた焔 - 古代国家と瀬田丘陵生産遺跡群 -、近江城郭地図、後山・畦倉遺跡、入江内湖遺跡、霊仙寺遺跡、関津遺跡、了安寺遺跡・尊光寺遺跡、弘川佃遺跡・弘川宮ノ下遺跡、落川遺跡・高月北遺跡、長浜城遺跡・一丁田遺跡、総持寺遺跡、了安寺遺跡、夕日ヶ丘北遺跡・大篠原西遺跡
滋賀県埋蔵文化財センター	滋賀埋文ニュー - ス第 313～321 号、近江の古墳時代、渡来文化と人々の暮らし
(財)滋賀県文化振興事業団 滋賀県文化財保護協会	湖国と文化第 115～119 号、しがクリエイター - ズニュー - ス第 3 号 滋賀県文化財教室シリ - ズ 221～224 号、紀要第 20 号、極楽寺遺跡 高島市マキノ町沢、北尾東遺跡(事業名:堂山古墳群・北尾遺跡) 栗東市小野・六地蔵、百濟寺遺跡 東近江市百濟寺町、山賀城遺跡ほか 守山市山賀町・欲賀町・杉江町・十二里町・赤野井町
滋賀県安土城郭調査研究所	研究紀要第 12 号、安土城・織田信長関連文書調査報告 16 常楽寺区有文書目録、滋賀県安土城郭調査研究所年報 2005 年度、特別史跡安土城跡環境整備事業概要報告書 13 - 大手口周辺東側 -、特別史跡安土城跡発掘調査報告 15 - 安土山南面山裾部の調査(大手口前駐車場) -
日本考古学協会 2003 年度滋賀大会実行委 験	日本考古学協会 2003 年度滋賀大会シンポジウム 1 弥生の大型建物とその展開
滋賀県博物館協議会 栗東市 縷自治会 財団法人栗東市文化体育振興事業団	しが県博協だより第 18 号 民誌・縷の歴史と文化 栗東市埋蔵文化財調査報告 2004 年度年報、滑石製模造品の神まつり、はっくつ 2005～栗東市話題の発掘調査～、上鉤遺跡発掘調査速報展～『寺内』集落の形成
栗東市役所観光振興室 近江歴史回廊倶楽部 園 城 寺 妙 感 寺 兵主大社社務所 NPO 法人三方よし研究所	近江東海道浮世絵浪漫 会報第 8 巻 1 号(通巻 27 号)～第 8 巻 4 号(通巻 30 号) 三井寺 vol.134～137 The Zen of Myoshin ji Comes to the West 八千矛第 28 号 三方よし第 28 号

楽浪文化財修理所
成安造形大学
滋賀県立大学学芸員課程

滋賀県立大学人間文化学部
滋賀大学経済学部附属史料館
滋賀県民俗学会
滋賀県建設業協会
草津市観光ボランティアガイド協会
社団法人栗東市シルバ・人材センター
個 人
個 人
個 人

個 人

京 都 府

京都国立博物館
京都文化博物館

城陽市歴史民俗資料館
大谷大学博物館学課程
京都市考古資料館
京都府立山城郷土資料館
亀岡市文化資料館
宇治市歴史資料館

大山崎町歴史資料館
京都市美術館
高麗美術館
霊山歴史館
京田辺市教育委員会社会教育課
立命館大学COE研究拠点事務局
立命館大学人文学会
立命館大学文学部
京都大学大学院文学研究科美学美術史研究室京都美学美術史研究会
京都大学大学院文学研究科 21世紀 COE プログラム

佛教大学鷹陵史学会事務局
学校法人池坊学園
同志社大学歴史資料館

知恩院浄土宗学研究所
花園大学史学会
(財)京都府埋蔵文化財調査研究センター
華頂短期大学博物館学芸員課程
立命館大学国際平和ミュ・ジウム

楽浪文化財修理所、文化財修理報告書 vol.7
成安造形大学学術活動報告 平成 17 年度
滋賀県立大学学芸員課程報告書第 8 号、滋賀県立大学学芸員課程報告書第 9 号

人間文化 vol.19・20
近江の街道と宿場のまちなみ - 収蔵宿絵図から -
民俗文化第 515 号
夢けんせつ vol.553 ~ 557、生活を守りまちをささえる建設業
10 年のあゆみ
飛翔 - 20 年史 -
桶風呂の形態と使用域 - 滋賀県を中心とした事例研究 -
武村壽喜寿悦子古稀慶事記念碑 栗太八景 上野の夜雨
大阪兵学寮における数学教育 - 佐々木綱親の経歴及び著書『洋算例題』の特徴 - (大阪教育大学数学教室『数学教育研究第 34 号』抜刷) 塩野直道関係
著作展目録、真下飛泉関係著作展目録
近江巡礼三十三所観音めぐり

学叢第 28 号
古代エジプト文明 3000 年の世界、京の食文化展 - 京料理・京野菜の歴史と文化 -

芭蕉塚古墳と王のまつり、食の道 - 未来の人に伝える食文化 -
書香第 23 号
平成 15・16 年度京都市考古資料館年報、リ - フレット京都 183 ~ 206
寺田いも - 南山城とさつまいも文化 -
亀岡の城下町、川船 - 大堰川の舟運と船大工 -
宇治市歴史資料館年報 平成 15 年度・2003、宇治市歴史資料館年報 平成 16 年度・2004、収蔵文書調査報告書 7 白川・藤川家文書、収蔵資料調査報告書 8 戦争関係資料、昭和の子どもたち - 暮らしと風景の中で -

大山崎町歴史資料館 館報第 12・13 号
浅井忠と関西美術院展
高麗美術館館報第 71 ~ 73 号、晋州、光州、ソウル、韓国芸術の旅
維新の道第 122 ~ 124 号
京田辺市の仏像
ニュ・ズレタ - 第 6 ~ 8 号、文化遺産を核とした歴史都市の防災研究拠点
立命館文学 594・595 号
学芸員 NEWS LETTER 第 18 号
京都美学美術史学第 5 号
安祥寺の研究 - 京都市山科区所在の平安時代初期の山林寺院 -、遼文化・遼寧省調査報告書 2006

鷹陵史学第 32 号
池坊華道文化研究所 NEWS LETTER vol.1
同志社大学歴史資料館 館報第 9 号、岩倉忠在地遺跡 同志社小学校建設に伴う発掘調査報告書

浄土宗学研究第 32 号
花園史学第 27 号
京都府埋蔵文化財情報第 101 号
華頂博物館学研究第 13 号
立命館大学国際平和ミュ・ジウムだより vol.14-1 ~ 2、立命館平和研究 - 立命館大学国際平和ミュ・ジウム紀要 - 第 8 号、陶器製手榴弾体の考古学的研

- 立命館大学文学部学芸員課程
京都市立芸術大学
立命館大学歴史都市防災研究センター
立命館大学文学部学芸員課程研究報告第 12 冊
京都市立芸術大学芸術資料館年報第 14 号、京都市立芸術大学芸術資料館年報第 15 号
立命館大学文学部学芸員課程 文化財遺産と芸術作品を自然災害から防御するための学理の構築
第 11 回定期研修会報告書集
いもの研究 15
本願寺史料研究所報第 29 号～32 号
にごろぶな第 49～51 号
- 国宝修理装填師連盟
鑄物遺跡研究会
本願寺史料研究所
近江佐々木氏の会
大 阪 府
大阪府立近つ飛鳥博物館
古代の工房 豊かなる都・寺のきらめき、アスカディア・古墳の森 vol.24・25、河内湖周辺に定着した渡来人 - 5 世紀の渡来人の足跡 - 、応神大王の時代 - 河内政権の幕開け -
大阪府立弥生文化博物館
弥生画帖 - 弥生人が描いた世界 - 、弥生文化博物館研究報告第 6 集、船橋遺跡出土資料 1 弥生土器編、弥生人躍動す - 池上曾根と吉野ヶ里 - 、大阪府弥生文化博物館要覧 平成 17 年度
- 大 阪 市 立 美 術 館
吹 田 市 立 博 物 館
堺 市 博 物 館
大 阪 歴 史 博 物 館
大阪大谷大学博物館
八尾市立歴史民俗資料館
大阪くらしの今昔館
歴史館いずみさの
美をつくし vol.166・165、書の国宝 墨蹟
博物館だより 26～28、吹田市立博物館館報 6 平成 16 年度(2004 年度)版、昔の文字を読む、千里ニュー・タウン展
堺の町探訪 - 寺町の文化財 - 、祈りとまつりの考古学、堺市博物館報、堺市博物館報第 26 号
なにわ歴博カレンダー - 19、百物天真創業工生人形と松本喜三郎、特集展示 甲冑・馬具・刀装 太田四郎氏寄贈品と武具の優品
博物館だより 99・98
八尾・今と昔 写真でみる八尾の歴史、河内に眠る王たち
大阪くらしの今昔館 NEWS19～22
歴史通信いずみさの vol.18、日根荘中世石造物調査報告書、日根荘の遺跡と史料、東へ西へ～泉州茅渟海の恵みと往来～
見えてきた弥生のムラ - 鬼虎川遺跡の再検討 -
池田氏と牡丹花肖柏
- 東大阪府立郷土博物館
池田市立歴史民俗資料館
岸和田市立郷土資料館
大 阪 城 天 守 閣
岸和田人物誌
古写真は語る おおさか水辺の風景、真田幸村と大阪の陣、大阪城天守閣紀要第 34 号、徳川時代大阪城関係史料集 大阪城代記録(1) - 寛文 2 年 1 月～12 月、大阪城代青山宗俊 - 、大阪城天守閣所蔵 南木コレクション総目録 3 古写真
- 日本民家集落博物館
鴻池新田会
島本町教育委員会
民家集落ふるさとだより第 27・28 号
村相撲の風景
わが町島本 目で見る歴史、史跡をたずねて 改訂版、島本町文化財調査報告書第 7 集 山崎地区遺跡範囲確認調査報告、島本町文化財調査報告書第 8 集 桜井駅跡遺跡範囲確認調査概要報告、島本町文化財調査報告書第 9 集 平成 17 年度都市計画道路桜井駅跡線(駅前広場)整備に伴う桜井駅跡遺跡発掘調査概要報告、島本町文化推進計画「島本らしさを生かして」、ガイドマップ あなたの島本、史跡マップ・ハイキングコース
- 泉大津市教育委員会
大阪狭山市教育委員会
貝塚市教育委員会
おほつ研究 vol3
いけだより vol.9、大阪狭山市文化財報告書 33 大阪狭山市内遺跡群発掘調査概要報告 16
貝塚市文化財年報 3 - 平成 16 年度 - 、貝塚市文化財年報 4 - 平成 17 年度 - 、地蔵堂丸山古墳と大阪の前期古墳、絵図に見る貝塚寺内のうつりかわり、夕

	イムスリップ！いずみの国の弥生時代、貝塚市内の神社と絵馬、ぼっかさんの平成大修理 - 重要文化財願泉寺附築地堀解体の成果 -、貝塚市古文書目録 2、貝塚市古文書目録 3
関西大学博物館	明日を古に学ぶ - 博物館コレクション -、阡陵 53
大阪市立海洋博物館	浪華商人船レ - ス ~ めん・もめんとその流通 ~
泉佐野市教育委員会	新修泉佐野市史第 9 巻考古編・第 10 巻民俗編、新修泉佐野市史第 11 巻建築美術編・第 12 巻かんがい水利編
関西大学博物館	関西大学博物館紀要第 12 号、阡陵 52
歴史学と博物館のあり方を考える会	歴史学と博物館第 2 号
大阪商業大学比較地域研究所	地域と社会第 9 号
大阪商業大学商業史博物館	大阪商業大学商業史博物館資料目録第 10 集、大阪商業大学商業史博物館紀要第 7 号
大阪樟蔭女子大学学芸学部日本文化史学科	博物館の現状と“女性”学芸員
大阪樟蔭女子大学	大阪樟蔭女子大学（学芸学部）論集第 43 号
兵庫県	
兵庫県立博物館	兵庫県立歴史博物館ニュー - ス 82
兵庫県立美術館	兵庫県立美術館平成 17 年度年報、HART 第 28 号、地図に載らない文学館ネットミュ - ジアム兵庫文学館
神戸市立博物館	神戸市立博物館館蔵品目録 美術の部 22 近代絵画 ・彫刻、神戸市立博物館館蔵品目録 考古・歴史の部古文書、神戸市立博物館年報 21 - 平成 16 年度 -、神戸市立博物館研究紀要第 22 号
姫路市立美術館	美術館だより vol.90 ~ 93
明石市立文化博物館	くらしのうつりかわり展 昭和なつかし博覧会、発掘された明石の歴史展 ~ 最近の発掘調査の成果から ~
西宮市立郷土資料館	西宮の漁師 - 漁具と伝承 -、西宮市立郷土資料館館報平成 17 年度、
芦屋市立美術博物館	まいど、美博です第 3 号
播磨町郷土資料館	播磨町郷土資料館館報第 17 号、水のめぐみ
小野市立好古館	好古館だより 53、好古館だより 54、好古館だより 55、来住小学校展 ~ きすみのの過去・現在・未来 ~、茅葺き民家(模型)とくらしの情景、輝く！！ 大部小学校展
神戸市立小磯記念美術館	神戸市立小磯記念美術館だより Vol.25・26
福崎町立神崎郡歴史民俗資料館	福崎記 ~ ふくさきの記憶 ~
姫路市書写の里美術工芸館	姫路市書写の里美術工芸館だより vol.42・43
財団法人竹中大工道具館	竹中大工道具館だより第 15・16
兵庫県多可郡多可町教育委員会	田野口・笹町遺跡 - 中町東線建設に係る文化財発掘調査 -、曾我井・野入遺跡
尼崎教育委員会	弥生の交流
三田市教育委員会	天神土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査の記録 - 天神遺跡第 11 次調査 -、天神土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査の記録 - 天神遺跡第 12 次調査 -、天神土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査の記録 - 天神遺跡第 16 次調査 -
加東教育委員会	横谷・菊沢遺跡 - 横谷地区団体営圃場整備、町道敷設にかかる調査 -、文化財年報 ~ 2004 年度 ~ CD ROM、加東市埋蔵文化財試掘調査概要 - 平成 18 年度 -
宝塚市教育委員会	たからづか第 23 号
神河町教育委員会社会教育課	神河町の寺社建築 - 旧神崎町域 -
姫路市立城郭研究室	城郭研究室年報 vol.15
神戸大学美術史研究会	美術史論集第 7 号
姫路市立城郭研究室	城郭研究室年報 Vol.16

奈良県

奈良県立美術館

奈良県立美術館紀要第 20 号、奈良県立美術館年報 - 平成 16 年度 -、奈良県立美術館年報 - 平成 17 年度 -

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

大和を掘る 24 2005 年度発掘調査速報展、海を越えたはるかな交流 - 橿原の考古と渡来人 -、高句麗壁画古墳展、葛城氏の実像 - 葛城の首長とその集落 -、メスリ山古墳大型円筒埴輪復元制作の記 - 巨大埴輪のイワレの王墓 -、神仏習合の信仰 - 鏡像と懸仏 -

葛城市歴史博物館

竹内街道 - 人々の往来を中心に -

大和文華館

美のたより 154~157

奈良市教育委員会

奈良市歴史資料調査報告書(22) - 大宮家所蔵春日若宮祭礼大宿所関係史料 -

生駒市教育委員会

生駒市の仏像

奈良文化財研究所

奈良文化財研究所紀要 2006、キトラ古墳と発掘された壁画たち

(財)元興寺文化財研究所

元興寺文化財研究所研究報告 2005、古きをまもる新しき技 - 保存科学への招待 冊子 DVD、元興寺文化財研究 87・88、(財)大和文化財保存会援助事業による 當麻寺の版木 - 西南院 -、執轡如組 - ひ(手綱)をとることそのごとし

帝塚山大学大学院人文科学研究科

帝塚山大学大学院人文科学研究科紀要第 7~9 号

奈良大学文学部文化財学科

文化財学報第 23・24 集 - 水野正好先生送別記念論集 -

和歌山県

和歌山県立紀伊風土記の丘

紀伊風土記の丘年報代 32 号、熊野・山に生きる知恵

和歌山県立博物館

博物館だより第 11 号、和歌山市立博物館研究紀要 20・21 号、和歌山市立博物館報 21、桑山玉洲、森鷗外と美術、近世和歌山の科学者たち

島根県

島根県立古代出雲歴史博物館

神々の至宝 祈りのこころと美のかたち、なぞとふしぎの古代出雲、島根県立古代出雲歴史博物館展示ガイド

島根県立八雲立つ風土記の丘

八雲立つ風土記の丘 186・187 合併号

岡山県

岡山県立博物館

岡山県立博物館年報平成 16 年度、岡山県立博物館研究報告第 26 号、吉備の渡来文化 - 渡り来た人々と文化 -、岡山県立博物館だより第 66 号、美術館 ニュース第 73 号~第 76 号

広島県

日本はきもの博物館

日本はきもの博物館日本郷土博物館 2005 年度年報

福山市しんいち歴史民俗博物館

新市町文化財行政報告

広島県立歴史博物館

広島県立歴史博物館ニュース第 67 号~第 70 号、歴風第 43 号、鑪 - 中国山地の鉄と人 -、研究紀要第 6 集、年報第 26 号 - 平成 17(2005)年度 -、

鳥取県

鳥取県立博物館

女ならではの世は明けぬ - 江戸・鳥取の女性たち -

山口県

山口県立美術館

天花第 100 号~104 号

下関市立考古博物館

あやらぎ 15、下関市立考古博物館年報 11 - 平成 17 年度 -、研究紀要第 10 号、甦る古の輝き - 古墳時代の金・金銅製装身具 -

周南市文化振興財団

かるちゃあ通信花畠 132~143

香川県

香川県歴史博物館

高松松平家所蔵衆鱗図研究編、調査研究報告第 2 号、香川県歴史博物館 NEWS vol.27、創建 1200 年空海誕生の地 善通寺、香川県歴史博物館年報第 7 号、収蔵資料目録 - 平成 15 年度 -、部門展示解説シ - ト 117~121、香川県歴史博物館 NEWS vol.28~30、

高 知 県

高松市歴史資料館

嵐徳三郎の世界、戦前の教育者群像、高松市歴史資料館年報平成 16・17 年度 10、

徳 島 県

徳島市立徳島城博物館

加賀友禅染西国三十三観音像、飯原一夫絵画展 - 描かれた阿波の道 -、美術の中の三国志、徳島城下とその周辺、鈴木芙蓉とその周辺、聖地高野山と四国の空と海 - 弘法大師空海の求めた世界 -、徳島市立徳島城博物館年報第 12・13 合併号（平成 15・16 年度）

愛 媛 県

愛媛県歴史文化博物館

歴博だより 45 号～ 49、研究紀要第 11 号、平成 17 年度愛媛県歴史文化博物館年報、愛媛県歴史文化博物館資料目録第 14 集 諸家文書目録、ときめくファッション～小町娘からモダンガールまで～

財団法人松山市生涯学習振興団埋蔵文化財 センタ -

祈り～卑弥呼といのりの道具～、来住・久米地区の遺跡 久米才歩行遺跡 - 3 次・4 次・5 次調査地 -、宮前川流域の遺跡 南江戸桑田 大峰ヶ台 6 次・8 次北斎院 - 分析・写真図版編 -、松山市埋蔵文化財調査年報 17、第 3 回四国地区埋蔵文化財センタ - 巡回展 発掘へんろ - 遺跡をめぐる伊豫・土佐・讃岐・阿波 -、番町遺跡、大峰ヶ台遺跡、東野お茶屋台遺跡 6 次調査地、四国・弥生の宝物、首長の大型建物をみる～伊豫の弥生から古代にかけて～、松山市埋蔵文化財調査年報、古市遺跡 - 2 次調査 - 五楽遺跡 - 1 次・3 次調査 -

高 知 県

高知県立歴史民俗資料館

土佐の歴史玉手箱 - 歴民 15 年の歩み -、長宗我部盛親 - 土佐武士の名誉と意地 -、岡豊風日第 58 号、岡豊風日第 57 号、高知県立歴史民俗資料館年報平成 17 年度

福 岡 県

北九州市立自然史・歴史博物館

北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 B 類歴史 第 2 号・第 3 号

九州国立博物館

アジア - ジュ vol.1～vol.3

福岡市埋蔵文化財センタ -

福岡市埋蔵文化財センタ - 年報第 25 号

石橋財団石橋美術館

館報 54 号（2005 年度）

大 分 県

大分県立歴史博物館

おおいた歴博 20、豊後国国東郷 2 国東半島荘園村落遺跡詳細分布調査概要、都へのあこがれ 戦国・織豊期の太友氏と豊後、大分市歴史資料館年報 2006、おおいた歴博 21、み仏の美とかたち - 大分の仏教美術 1400 年の輝き -

熊 本 県

八代市立博物館未来の森ミュージアム

松井文庫所蔵古文書調査報告書 10、肥後の磁器 - その歴史と系譜、松井文庫所蔵雛人形・雛道具調査報告書

鹿 児 島 県

知覧町教育委員会文化財課文化財係

知覧城跡（三）

沖 縄 県

財団法人海洋博覧会記念公園管理財団

南ぬ風 vol.1・2

そ の 他

韓国国際交流財団

Koreana 韓国の芸術および文化 vol.13 1～4

(2)資料の保管

() 収蔵環境管理

博物館施設・設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。収蔵環境管理にかかる定期管理としては、下記のような項目を実施した。

日常管理：展示室・機械室等の巡回点検・監視記録・報告。館内清掃（委託）。旧中島家住宅管理業務（委託）

月次管理：自記式温室度計の記録紙交換。収蔵庫、展示室を含む館内巡視。

季節管理：空調機の夏冬設定切り替え（春秋）、中央監視盤スケジュール設定変更（年頭）。

資料受け入れや収蔵にかかる管理：清掃と点検を行い、必要に応じて燻蒸等の処置を行う。

() 生物被害対策

博物館設備のメンテナンスや加害生物についてのモニタリング調査、IPM 研修、博物館資料に対する燻蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下に置き、安全に保管していくことに努めた。

(3)資料の活用

() 資料貸出

資料名	員数	年月	貸出目的	貸出先
國松桂溪筆 「八坂の塔」	1 枚	H18.8 ~ H18.12	「浅井忠と関西美術 院展」への出品	府中市美術館 京都市美術館
國松桂溪筆 「赤い服の婦人」	1 枚			
國松桂溪筆「裸婦」	1 枚			
國松桂溪筆「川岸」 「栗太八景」	1 枚			
新開 4 号墳船形埴輪	1 点	H18.5	栗太八景碑除幕式で 展示	個人
大宝神社木造狛犬	1 対	H18.7 ~ H18.9	企画展「丸木舟の時代 びわ湖と古代人」へ の出品	滋賀県立安土城考古 博物館
寂室元光像	1 幅	H18.7 ~ H18.9	テーマ展「中世村落の 信仰と造形 近江の 狛犬」への出品	滋賀県立安土城考古 博物館
源信氏寄進状	1 通			
足利義満書跡額字「廣澤山」・「天恩寺」	2 幅			
細川満元知行安堵状	1 通			
足利義持御判御教書	1 通			
瑞石歴代雜記 卷之二	1 冊			
「西南 御大名様方御入駕帳」	1 冊			
「雲州様御宿泊割萬覚」	1 冊	H18.10 ~ H18.12	テーマ展「本陣今昔物 語」への出品	草津宿街道交流館
「松平出羽守様帰国宿別帳」	1 冊			
靈仙寺遺跡 深鉢	1 点			
「新しい社会科」ほか教科書	9 冊	H18.10 ~ H18.12	特別展「近江やきもの がたり」への出品	滋賀県立陶芸の森
「新しい社会科」ほか教科書	9 冊	H18.11	教科学習の補助資料 として	栗東市立金勝小学校
「葉山村郷土誌」	2 冊	H18.12	教材作成の参考資料 として	栗東市立葉山小学校
八坂神社伝随神像	5 軀	H19.1 ~ 4	企画展「甲賀郡の風土 と遺宝」への出品	滋賀県立安土城考古 博物館
八坂神社木造狛犬	1 軀			
タワラ	1 点	H19.1	教科学習の補助資料 として	草津市立矢倉小学校
カマス	1 点			

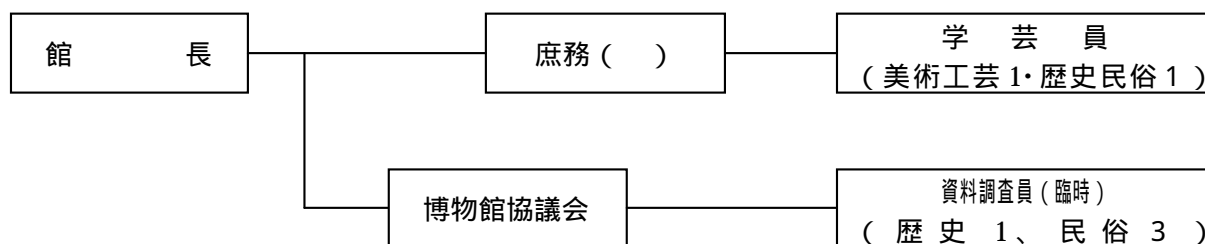
()特別利用(閲覧・撮影・原版使用等)

資料名	年月	利用目的	利用区分	利用者
奉差上口上書ほか	H18.4	郷土史研究	熟覧	個人
紙本墨書永安開山弥天永釈語録	H18.4	調査・研究	熟覧・撮影	個人
川崎翠松軒版木ほか	H18.4	調査・研究	熟覧・撮影	個人
近江ノ寺子屋私塾史料(里内文庫 143-7)	H18.4	町史編纂	熟覧	愛知川町史執筆委員
ハタオリキ	H18.4	調査・研究	熟覧	愛荘町歴史文化博物館
大字下戸山小字別地図(地籍図 86)	H18.4	官民境界確認	熟覧・撮影	栗東市土木管理課
小野村地引絵図(地籍図 5)	H18.5	用水利用調査	原版利用	個人
邪蘇宗門御改帳	H18.5	郷土史研究	熟覧	個人
小柿村用悪水路水	H18.5	境界確認	熟覧・撮影	個人
邪蘇宗門御改帳	H18.6	郷土史研究	熟覧	個人
新板伊勢参宮巡双六	H18.6	郷土史研究	熟覧・撮影	個人
上砥山地下図	H18.7	区画整理事業のための調査	熟覧・撮影	栗東市都市計画課
烏帽子着諸入用顔付控帳ほか	H18.7	郷土史研究	熟覧	個人
字赤阪山砂防施行実測図(里内文庫 317-8)	H18.7	郷土史研究	熟覧	個人
近江三十六景(里内文庫 83-6)ほか	H18.8	テーマ展のための資料調査	熟覧・撮影	草津宿街道交流館
上砥山地下図	H18.8	境界確認	熟覧	川南自治会
円満寺十一面観音像	H18.8	『ぶらり近江の観音めぐり』掲載	原版利用	株式会社小学館
國松桂溪筆「奥永源寺」 西川吉輔 吉輔観風歌 永源寺観光ポスター	H18.8	『永源寺町史』掲載	原版利用	永源寺町史編纂委員会
絹本着色観無量寿經变相図	H18.8	『浄厳院の寺宝』掲載	原版利用	浄厳院
大角弥右衛門家文書	H18.8	テーマ展のための資料調査	熟覧・撮影	草津宿街道交流館
市橋直方像	H18.8	寺史紹介のため	原版利用	清源寺
小槻大社木造男神像ほか	H18.8	調査・研究	熟覧・撮影	個人
大字小野水路図(地籍図 45)ほか	H18.9	郷土史研究	熟覧	個人
小野村地籍図(地籍図 5)	H18.9	『ドラマとしての住民運動』に掲載	原版利用	個人
元禄十四年近江国絵図(里内文庫 3981-4)	H18.10	郷土史研究	熟覧・原版利用	個人
下鉤字限図(地籍図 83)	H18.10	境界確認	熟覧・撮影	栗東市土木管理課
伊勢参宮名所図会ほか	H18.10	「DAILY!かわら版」で放送	撮影	滋賀ケーブルネットワーク
テオケほか	H18.10	社会科副読本『わたしたちの守山』に掲載	撮影	守山小学校
明治天皇聖蹟田中本陣草津行在所図会(里内文庫 125-51)	H18.10	テーマ展資料調査	原版利用	草津宿街道交流館
大角家住宅内木製製薬動輪ほか	H18.10	大塚製薬カレンダーに掲載	原版利用	(株)NIA
絹本着色山岡景隆像	H18.10	『近江歴史探訪マップ7』に掲載	原版利用	滋賀県教育委員会
永源寺文書	H18.10	『愛東の歴史』編纂のため	熟覧・撮影	東近江市教育委員会
近江草津停車場之景写真	H18.10	『別冊歴史読本 新・鉄道古写真帖』に掲載	原版利用	(株)新人物往来社
木造薬師如来坐像	H18.10	『熊野 その信仰と文学・美術・自然』に掲載	原版利用	(株)至文堂
新開4号墳出土船形埴輪	H18.10	『新修彦根市史』に掲載	原版利用	彦根市教育委員会
寂室元光像ほか	H18.10	展覧会のための調査	原版利用	岡崎市美術博物館
永源寺文書	H18.11	調査・研究	熟覧・撮影	個人
アンドンほか	H18.11	社会科副読本『わたしたちの守山』に掲載	熟覧・撮影	守山小学校
タカバタほか	H18.11	江州高宮布にかかる調査	熟覧	愛荘町立歴史文化博物館
大字中沢小字別地図(地籍図 85)	H18.11	境界確認	熟覧・撮影	栗東市役所道路河川課

栗太郡中沢村絵図（地籍図 117）	N18.12	境界確認	熟覧・撮影	大津財務事務所
左義長祭ポスター（里内文庫 361-54）ほか	H18.12	『近江八幡の歴史』に掲載	原版利用	近江八幡市
小野秀雄氏史伝文献（里内文庫 103-20）	H18.12	郷土史研究	熟覧・撮影	個人
栗太郡中沢村絵図（地籍図 117）ほか	H18.12	境界確認	熟覧	菌神社
井伊直興像ほか	H18.12	『井伊直興と直該』に掲載	熟覧・原版利用	個人
大字下戸山小字別地図（地籍図 86Z）	H18.12	境界確認	熟覧・撮影	綾羽（株）
テッポウブロ	H18.12	『昭和のくらしと文化』に掲載	原版利用	（株）汐文社
川辺村下鉤村灰塚池用水絵図ほか	H19.1	郷土史研究	原版利用	個人
八坂神社伝随神坐像ほか	H19.1	『甲賀郡の風土と遺宝』	原版利用	滋賀県立安土城考古博物館
大字小平井小字別地図（地籍図 92）ほか	H19.1	境界確認	熟覧・撮影	個人
大字出庭字限地図（地籍図 102）	H19.1	境界確認	熟覧	個人
六角定頼書状写ほか	H19.1	『近江日野の歴史』に掲載	原版利用	個人
ウスほか	H19.1	国語科の読解学習補助のため	撮影	草津市立矢倉小学校
サラカンゴ	H19.1	自治会刊行物に掲載	原版利用	岡自治会
諏訪神社本殿扉裏書	H19.1	『近江八幡の歴史』に掲載	原版利用	近江八幡市
伊勢講講招牌	H19.2	自治会刊行物に掲載	原版利用	岡自治会
紙本墨書文英消息	H19.2	調査・研究	熟覧・撮影	個人
旧膳所藩学校遵義堂之図ほか	H19.2	テーマ展のための調査	原版利用	大津市歴史博物館
移築民家旧中島家住宅ほか	H19.2	社会科の参考資料として	撮影	彦根市立若葉小学校
宝冠阿弥陀坐像	H19.2	展覧会図録に掲載	原版利用	京都国立博物館
馬郎婦観音像ほか	H19.2	『Japanese Journal of Religious Studies』に掲載	原版利用	個人
琵琶湖遊覧案内（里内文庫 304-47）	H19.2	テーマ展のための調査	熟覧・撮影	草津宿街道交流館
大江戸豪商家持丸長者鏡	H19.2	調査・研究	熟覧・撮影	個人
旧中島家住宅内カマド	H19.2	オンライン百科事典「ポプラディアネット」に掲載	原版利用	（株）オルカビジョン
琵琶湖近傍大絵図ほか	H19.2	『東海道五十三次宿場展』図録に掲載	原版利用	豊橋市二川宿本陣資料館
東海道・中山道・甲州街道図屏風	H19.3	テーマ展図録に掲載	原版利用	草津宿街道交流館

5.組織と管理運営

(1) 組織



() 財団法人栗東市文化体育振興事業団からの派遣研修生

(2) 職員

名誉館長	宇野 茂樹
館長	佐々木 進
学芸員	松岡 久美子
学芸員	大西 稔子
派遣研修生	九里 学
資料調査員(臨時)	菅原 千華
資料調査員(臨時)	溝口 純一
資料調査員(臨時)	蘇理 剛志
資料調査員(臨時)	山中 健太
臨時職員(受付・警備)	3名

(3) 職員の活動

佐々木 進

〔職務分掌〕

総括、市民学芸員に関すること

〔執筆〕

「辻村鋳物師の梵鐘・喚鐘について(一)」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第13号』)

平成19年3月

「聖なる造形の世界」(『近江愛知川の歴史』第四巻 ビジュアル資料編)

平成19年3月

〔館外活動〕

滋賀県美術工芸品実態調査調査員(滋賀県教育委員会)

平成18年5月15日～平成19年3月31日

愛知川町史執筆委員

平成18年4月1日～平成19年3月31日

社会教育ボランティアもくもく会 文学講座(歴史探訪)講師

平成18年5月16日・23日

コミュニティセンター治田東主催 歴史講座講師

平成18年5月27日

近江八幡市文化財保護審議会委員

平成18年4月1日～平成19年3月31日

大阪大谷大学主催 文化財学科公開講座「大和・山城周辺国の仏像」講師

平成18年11月25日

豊川市二川宿本陣資料館講座「立場の文化 梅ノ木立場と目川の立場」講師

平成19年3月10日

松岡 久美子

〔職務分掌〕

学芸（美術工芸）ホ - ムペ - ジ管理運営

〔執筆〕

企画展「近江西国三十三所」図録 平成 18 年 10 月
テ - マ展「安養寺の歴史と文化」パンフレット 分担執筆 平成 19 年 2 月
りっとう再発見 「梅ノ木立場」(広報りっとう 4 月号) 平成 18 年 4 月
りっとう再発見 「大宝神社禅定と近江西国三十三所巡礼」 平成 18 年 10 月
「諏訪神社の神像について」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第 13 号』) 平成 19 年 3 月
「往生者へむかうまなざし」(『近江愛知川の歴史』第四巻 ビジュアル編) 平成 19 年 3 月

〔館外活動〕

滋賀県美術工芸品実態調査調査員（滋賀県教育委員会）

平成 18 年 5 月 15 日～平成 19 年 3 月 31 日

愛知川町史執筆委員

平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日

「近江発見！こだわり文化講座」講師

平成 19 年 1 月 19 日・3 月 6 日

滋賀県博物館協議会研修委員

滋賀県退職公務員連盟湖南支部会研修会「観音信仰のひろがりとはるかなる巡礼の旅路

“近江西国三十三所”について」講師 平成 18 年 11 月 21 日

大西 稔子

〔職務分掌〕

学芸（歴史民俗）

〔執筆〕

テーマ展「安養寺の歴史と文化」分担執筆 平成 19 年 2 月
りっとう再発見 「草津線開通と手原駅の開業」 平成 18 年 6 月
りっとう再発見 「高野神社の奉納額」 平成 18 年 8 月
りっとう再発見²³ 「安養寺村絵図を歩く」 平成 19 年 1 月
「研究ノート 幕末期における草津宿助郷賦役負担の実態 「文久二戌年安養寺村出人足之通」をもと
に」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第 13 号』) 平成 19 年 3 月

〔館外活動〕

コミュニティセンター葉山主催 夏休み子ども事業「平和学習」講師

平成 18 年 8 月 2 日

栗東市立ひだまりの家主催 「十里の歴史」講師

平成 18 年 8 月 3 日

菅原 千華

〔職務分掌〕

資料調査（民俗資料の調査・整理）博物館教室「昔の暮らし」の実施

〔執筆〕

りっとう再発見²¹ 「なつかしの古民家 旧中島家住宅」 平成 18 年 12 月
テーマ展「すこし昔の暮らし 農家のいちにち あさ・ひる・ばん」 平成 18 年 12 月
テーマ展「安養寺の歴史と文化」分担執筆 平成 19 年 2 月
テーマ展「講 村の人びとの集い」 平成 19 年 3 月
「資料紹介 因講所蔵文書（一）」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第 13 号』) 平成 19 年 3 月

溝口 純一

〔職務分掌〕

資料調査（歴史資料の調査・整理）

〔執筆〕

企画展「近江西国三十三所」図録 分担執筆

平成 18 年 10 月

「愛染寺の仏像・仏具移動についての考察」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第 13 号』)

平成 19 年 3 月

蘇理 剛志

〔職務分掌〕

博物館教室「昔の暮らし」の実施

〔執筆〕

テーマ展「安養寺の歴史と文化」分担執筆

平成 19 年 2 月

山中 健太

〔職務分掌〕

博物館教室「昔の暮らし」の実施

〔執筆〕

テーマ展「安養寺の歴史と文化」分担執筆

平成 19 年 2 月

(4) 博物館協議会

() 委員

会 長

山本 喜三雄（栗東市文化協会副会長）

副会長

松本 専成（栗東市文化財審議会委員）

石丸 正運（砺波市美術館館長・彦根城博物館館長）

芳井 敬郎（花園大学教授）

大橋 信弥（滋賀県立安土城考古博物館次長兼学芸課長）

澤 絢子（栗東市社会教育委員）

山内 君代（画家）

新道 信彦（栗東中学校校長）

渋江 善光（公募）

月野 みつ（学識経験者）

() 協議事項

第 33 回 平成 18 年 11 月 8 日(水)午前 10 時から

協議事項

- (1)平成 18 年度博物館事業（上半期）報告
- (2)平成 18 年度博物館事業（下半期）計画について
- (3)平成 19 年度博物館事業計画について

第 34 回 平成 19 年 3 月 7 日(木)午後 2 時から

協議事項

- (1)平成 18 年度博物館事業（下半期）報告
- (2)平成 19 年度博物館事業計画について

(5) 決算

歳入

歳入		1,302,365
	博物館入館料及び施設使用料	519,600
	博物館図録等頒布代	782,765

歳出

歳出		75,702,969	
人件費		24,095,872	
資料調査事業		5,895,712	
	賃金	資料調査員等賃金	5,412,000
	需用費	消耗品費	214,966
		印刷製本費	250,896
	備品購入費		17,850
博物館資料製作等事業		597,450	
	委託料	資料修復委託等	597,450
企画展等開催事業		4,069,248	
	報償費	資料提供謝礼等	285,000
	需用費	消耗品費	297,994
		印刷製本費	1,589,510
	役務費	通信運搬費	1,308,785
		広告料	133,759
		火災保険料等	156,000
	委託料	展示造作委託	298,200
博物館管理運営経費		41,044,687	
	報酬	協議会委員報酬	76,000
	賃金	受付臨時職員賃金	2,092,726
	旅費		157,620
	需用費	消耗品費	676,931
		印刷製本費	33,600
		光熱水費	14,401,252
		修繕費	682,500
	役務費	通信運搬費	313,275
	委託料	清掃・警備等保守点検委託	10,354,855
	使用料及び賃借料		1,401,612
	工事請負費		10,341,450
	備品購入費		438,416
	負担金、補助金及び交付金		74,450

(6) 入館者数

前年度までの推移

年 度	一 般	高・大生	小・中生	合 計	有料入館者	研修室等	旧中島家	人数/日	開館日数
2年度	7,480	195	2,110	9,785	1,746	584	-	63.95	153
3年度	12,346	472	4,683	17,501	2,634	3,620	-	58.73	298
4年度	12,620	718	5,420	18,758	3,845	3,422	-	66.05	284
5年度	13,266	870	5,166	19,302	3,984	5,435	-	67.02	288
6年度	12,404	635	4,489	17,528	3,481	6,990	11,902	60.86	288
7年度	13,248	902	4,454	18,604	3,354	6,247	9,168	63.71	292
8年度	11,559	468	3,168	15,195	3,738	7,063	7,547	53.50	284
9年度	13,052	432	3,658	17,142	3,400	3,702	7,949	59.11	290
10年度	11,595	332	3,597	15,524	2,339	6,877	7,676	54.86	283
11年度	11,976	359	3,673	16,008	3,117	6,090	8,129	56.36	284
12年度	12,082	417	3,651	16,150	3,033	5,876	8,643	56.27	287
13年度	9,029	442	3,825	13,296	2,403	467	8,979	47.15	282
14年度	8,814	390	2,102	11,306	2,229	2,370	6,614	38.99	290
15年度	8,094	343	3,078	11,515	2,780	5,393	7,201	43.13	267
16年度	7,148	188	3,285	10,621	2,097	4,372	6,227	40.38	263
17年度	6,942	180	3,302	10,424	2,285	3,848	4,841	39.63	263

月	入館者			合計	有料入館者	研修室等	旧中島家	人数/日数	開館日数
	一般	高・大生	小・中生						
18年4月	493	1	45	539	172	158	159	20.73	26
5月	488	44	42	574	210	4	282	33.76	17
6月	426	6	11	443	239	4	181	20.14	22
7月	731	0	68	799	199	515	222	36.32	22
8月	387	82	89	558	139	108	290	23.25	24
9月	312	4	455	771	95	506	492	40.58	19
10月	592	6	640	1,238	216	549	782	56.27	22
11月	1,591	16	510	2,117	453	706	643	96.23	22
12月	361	6	241	608	88	401	369	38.00	16
19年1月	343	19	827	1,189	171	631	882	51.70	23
2月	2,185	1	1,617	3,803	92	2,889	1,111	190.15	20
3月	791	2	169	962	204	629	265	41.83	23
合計	8,700	187	4,714	13,601	2,278	7,100	5,678	53.13	256

年報 平成 18年度

編集 栗東歴史民俗博物館

〒520-3016

滋賀県栗東市小野 223-8

TEL077-554-2733

FAX077-554-2755

<http://www2.city.ritto.shiga.jp/hakubutsukan/>